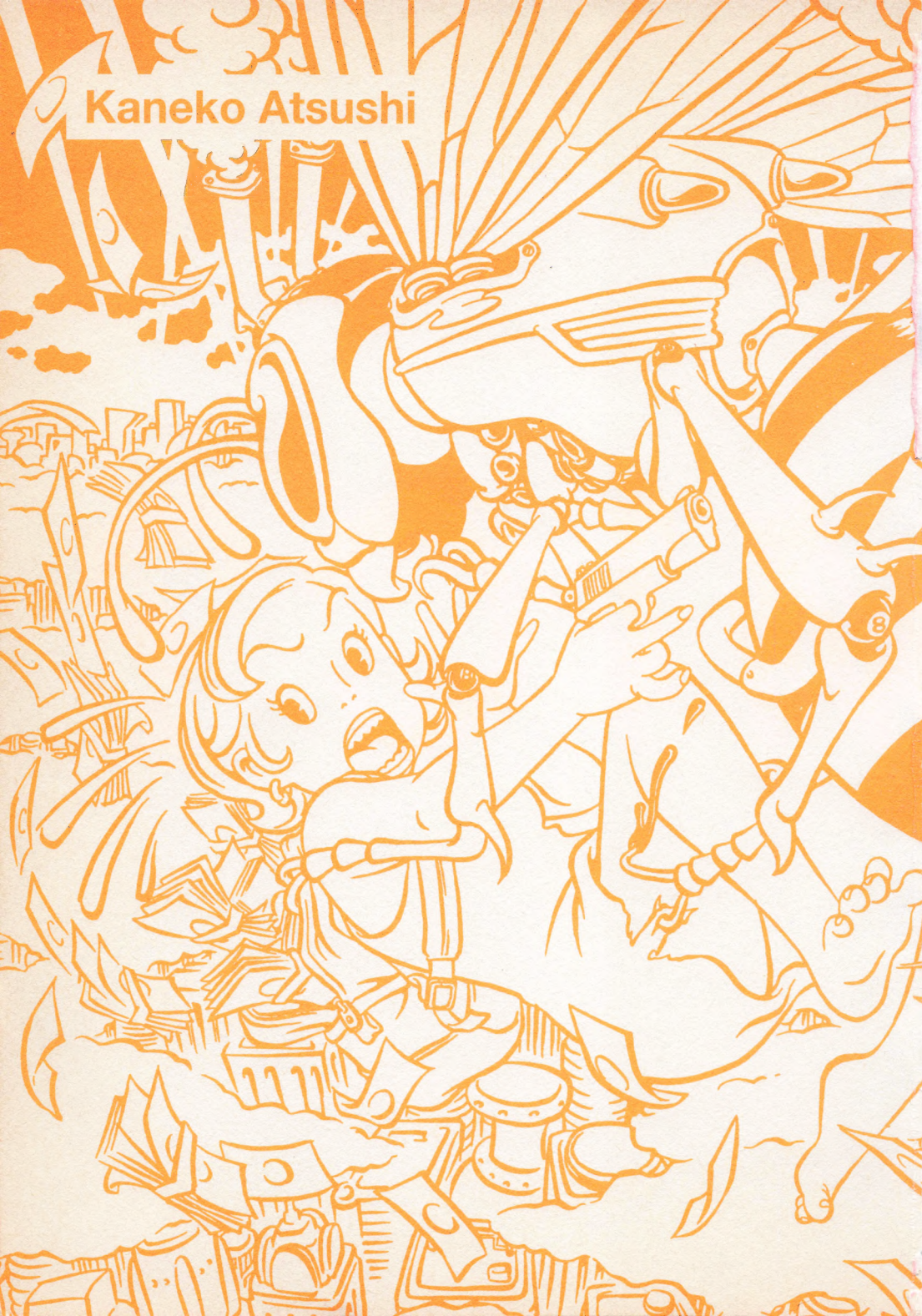


Kaneko Atsushi

ATOMIC?



Kaneko Atsushi



W1C?

ATON

Atomic?

初 出

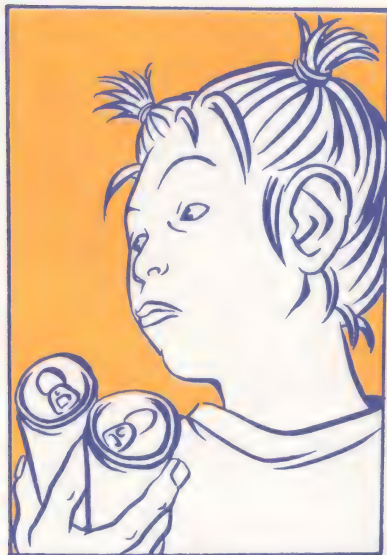
1997/08「FEEL YOUNG」

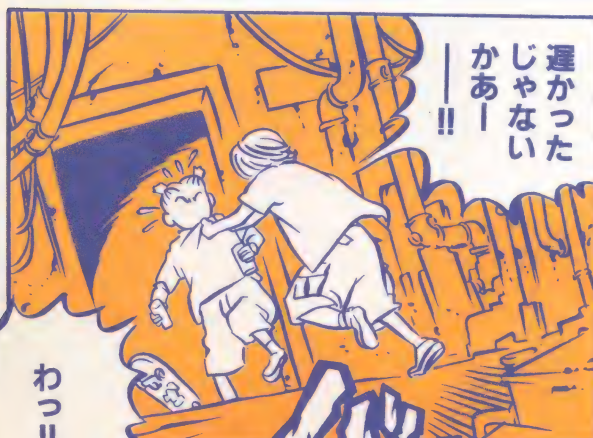
8月増刊「メロデイズ」(祥伝社)

Atomic?



①







ほらほら
飲んで
落ち着きなよ



俺のこと
置いて
逃げちゃったのかと
思ったよおおお!

逃げないってば
友達だろ?

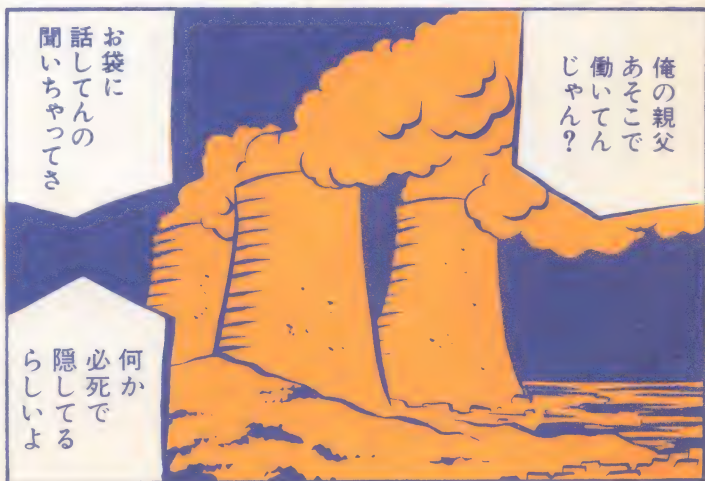


タクちゃん
知ってる?

あの原発さア
ホーシヤノー漏れ
してんだってさ



どうでも
いいよ
そんな事おお
.....
どうすんだよ
これえええ?



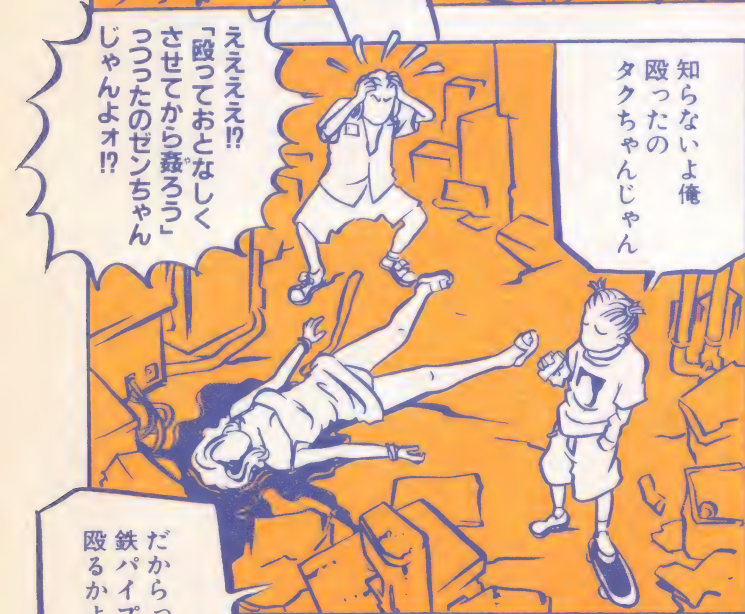
俺の親父
あそこで
働いてん
じゃん?

お袋に
話してんの
聞いちゃってさ

何か
必死で
隠してる
らしいよ

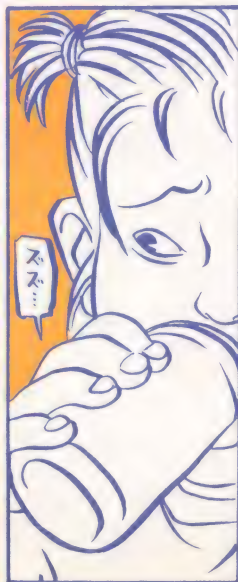


どうすん
だよおおお!?



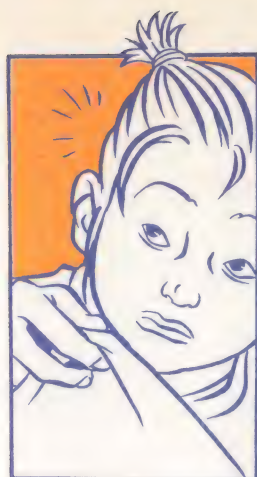
ええええ!?
「殴っておとなしく
させてから蘇ろう」
つつたのゼンちゃん
じゃんよオ!

知らないよ俺
殴ったの
タクちゃんじゃん



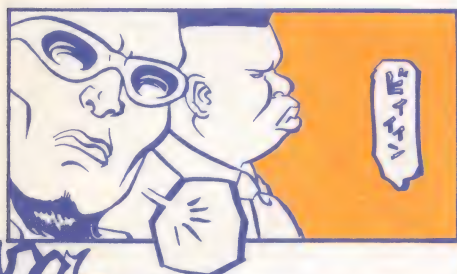
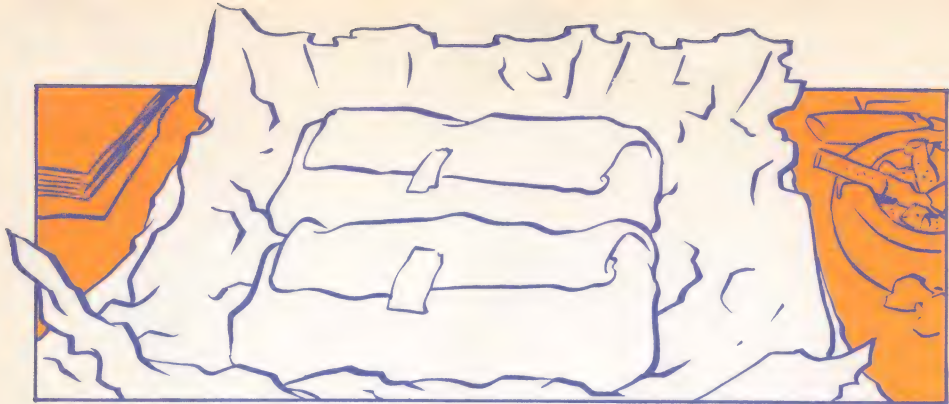
スズ...

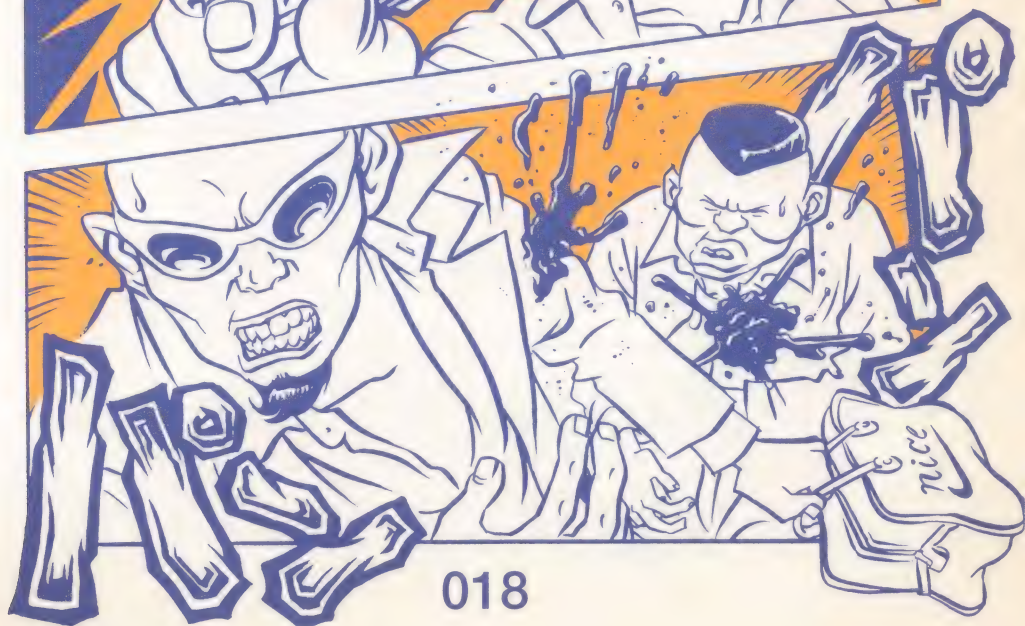
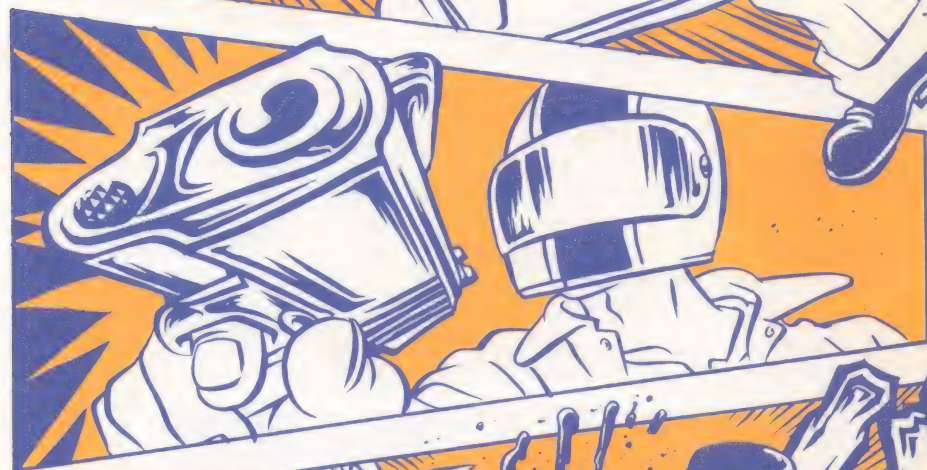
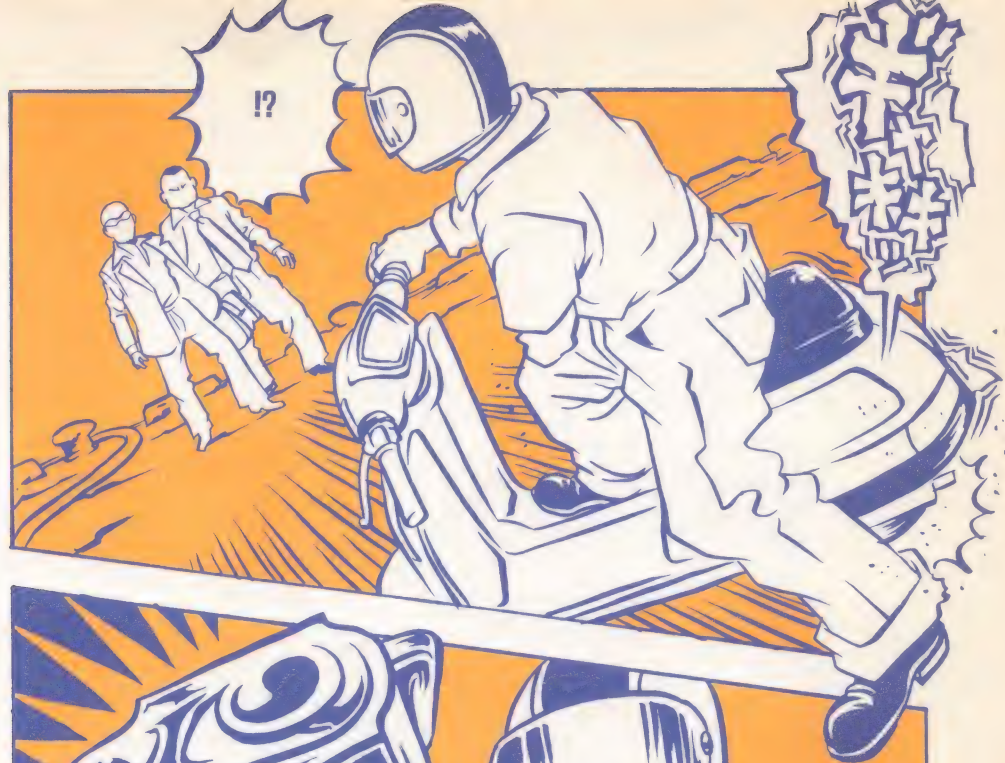
だからって
鉄パイプで
殴るかよ!?













まっ
待て
この野郎!!



てめえ
ふざけ
やがって!!

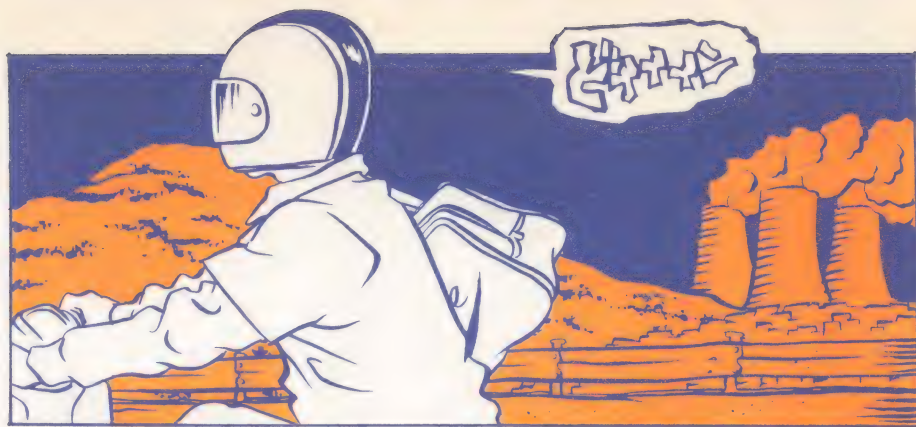


何処の
どいつだ
畜生!?

くそっ!!



ビデヤン



それまで
隠しとくからよ



隠す

よし



じゃ
受け渡し
が決ま
たら
連絡
くれ
よ



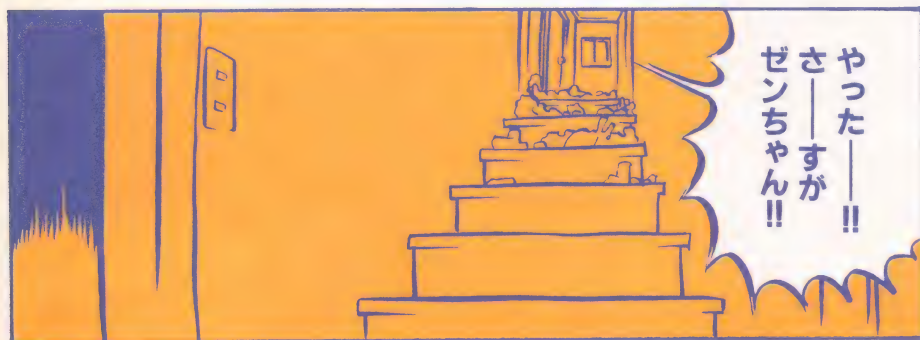
お見



どイン

3





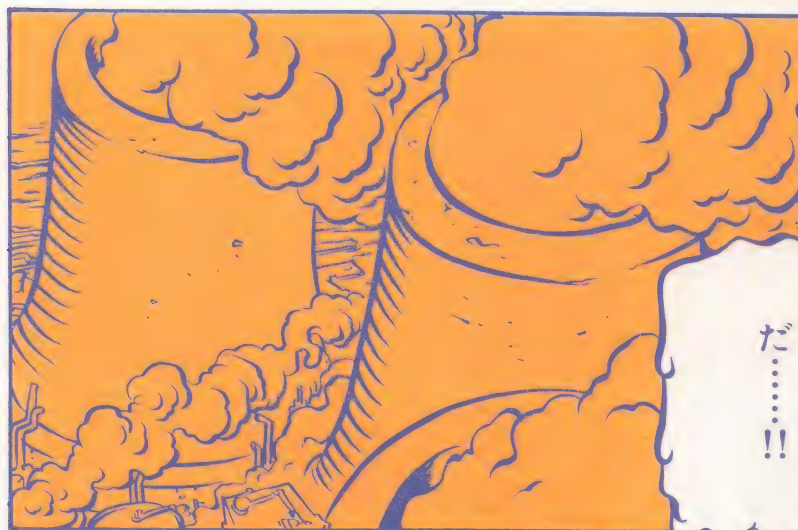


だが……
正直言って
炉の暴走を
食い止められるか
どうか……



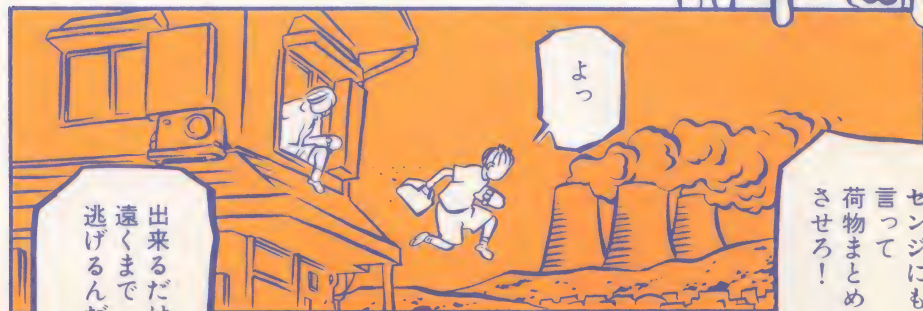
もう
隠し通せる
段階じゃ
ないんだ！

被爆地域は
すでに
道路封鎖が
始まってる…



下手したら
……

大爆発
だ……！！

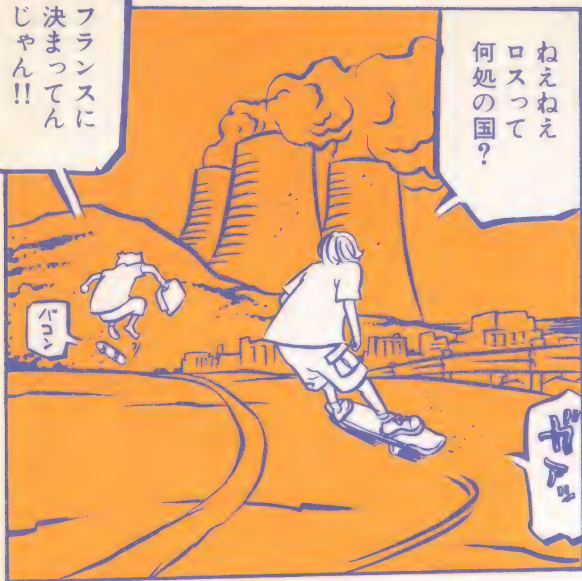


よっ

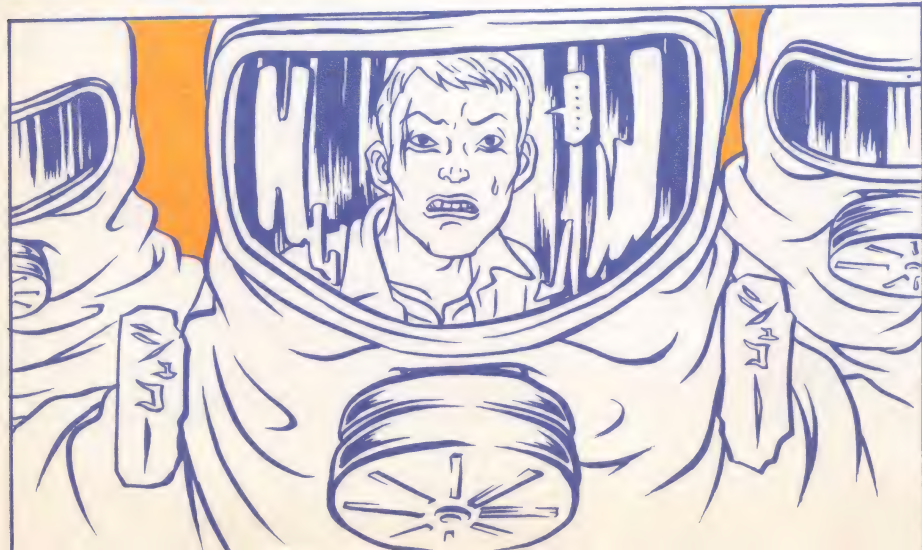
出来るだけ
遠くまで
逃げるんだ！！

ゼンジにも
言って
荷物まとめ
させろ！

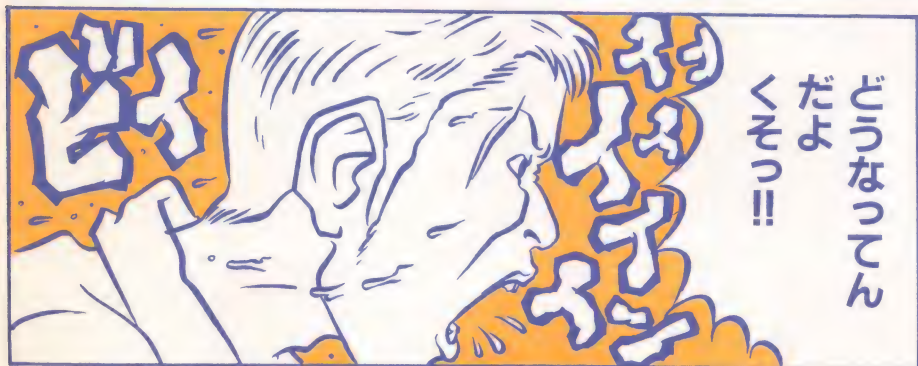
フランスに
決まっ
てん
じゃん!!



ねえねえ
ロスって
何処の国?









ナメんなよ
俺ら
人殺した事
あんたがんな!!



騙し
やがったな
畜生!!

ぎやつ!



フカしてんじや
ねえ
バ——カ

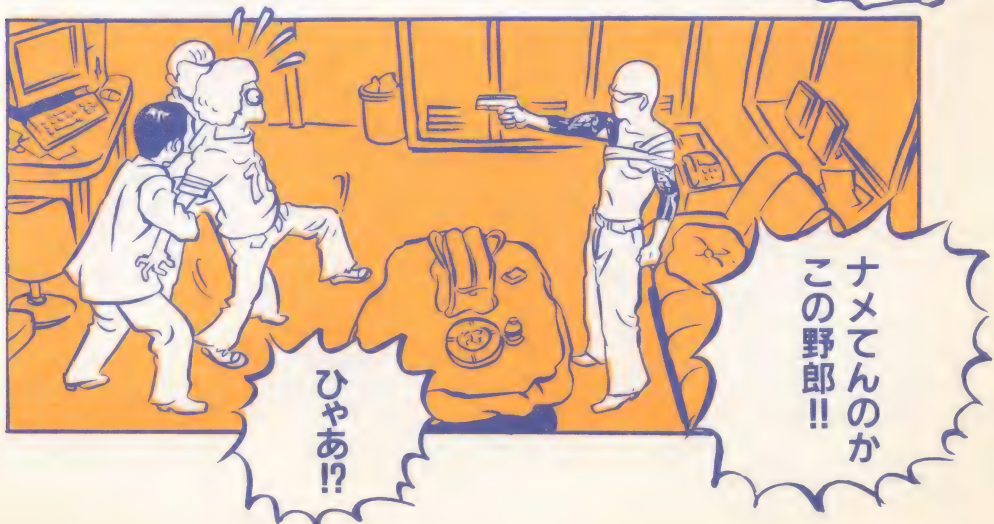
どこで
拾ったんだか
知らねえ
けどよう

こんなもん
どうせ
お前らの手にや
負えねえんだよ!



ちっ……
畜生オオオオ
!!





7





Cosmic?

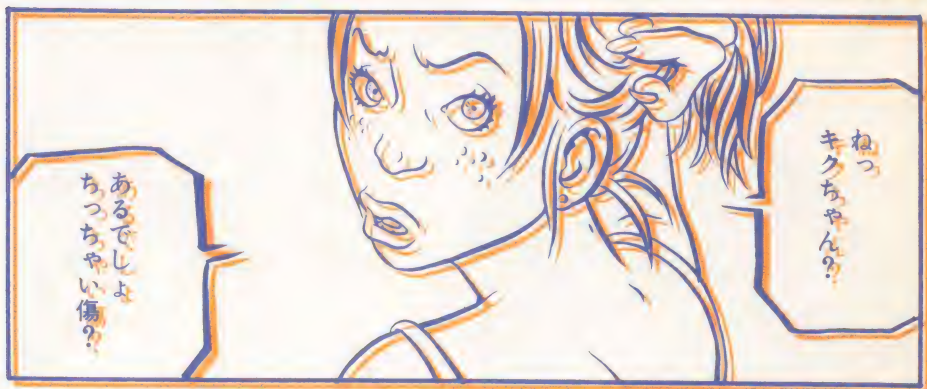
初 出

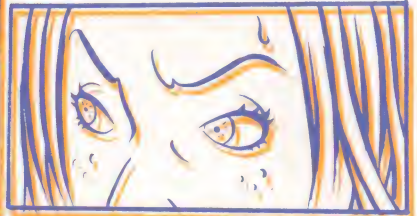
1996/09「FEEL YOUNG」

9月増刊「Sing Sing Sing」(祥伝社)

ZOSMID?

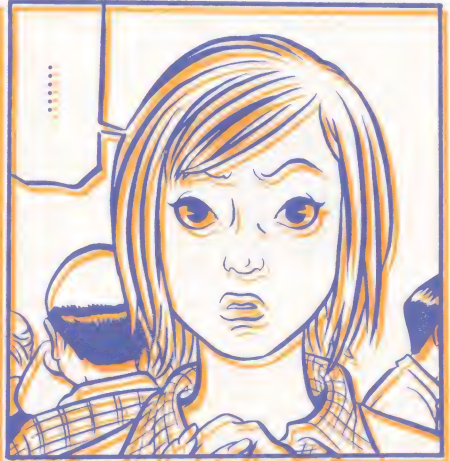






インプラント
って知ってる？

宇宙人に変な
チップとか埋め
込まれちゃうの！



.....

ツカサいつ
宇宙人に
さらわれたの
よ？

いや判んない
んだけどさあ

だってホラ
記憶消しちゃう
って言うじゃん？

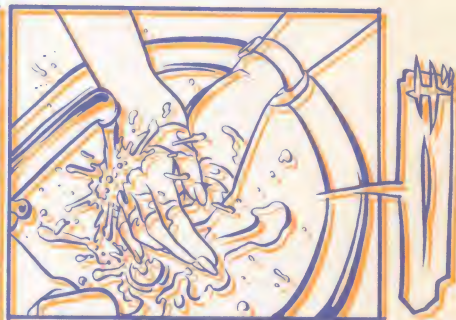
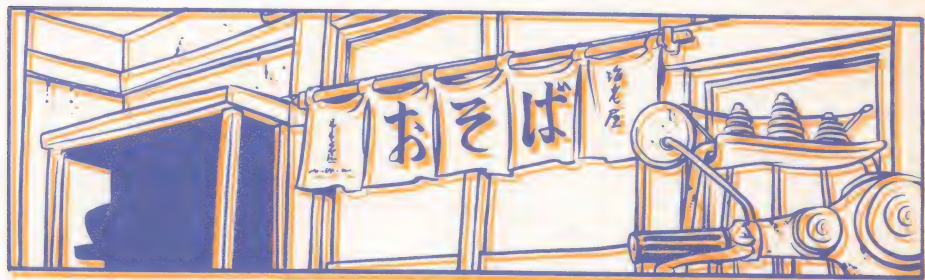
そういえば
前から妙に
勘とか冴え
てるし...

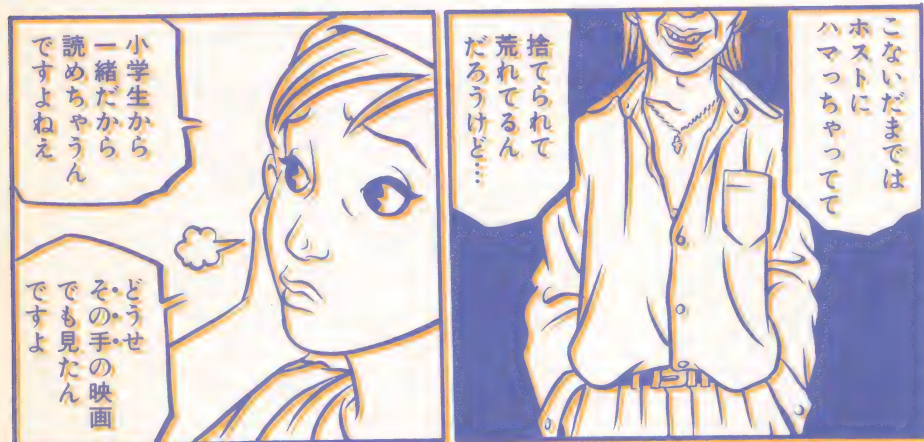
頭痛も
酷いしさあ

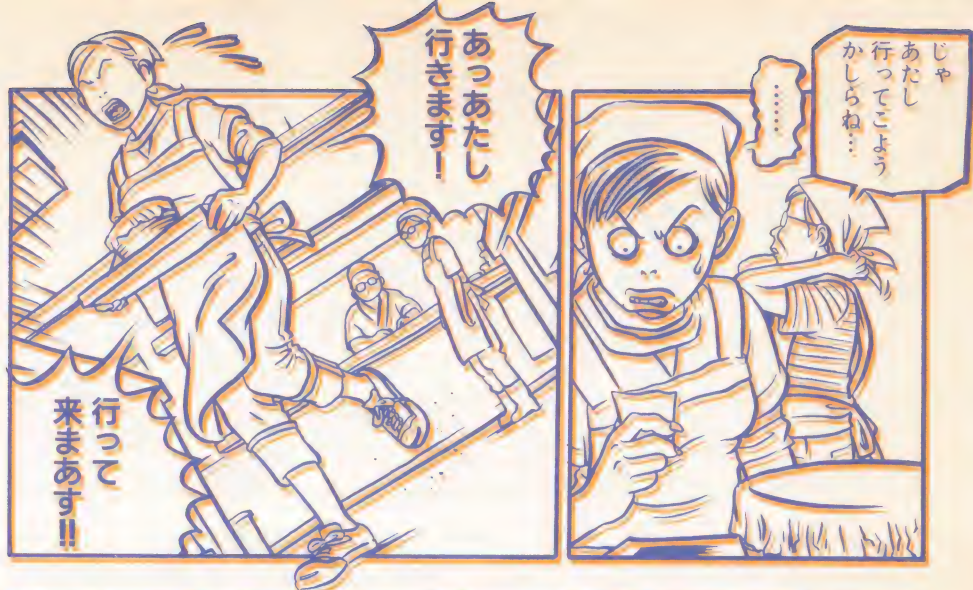
ねーヒマ？
良かったら
一緒に飲ま
い...

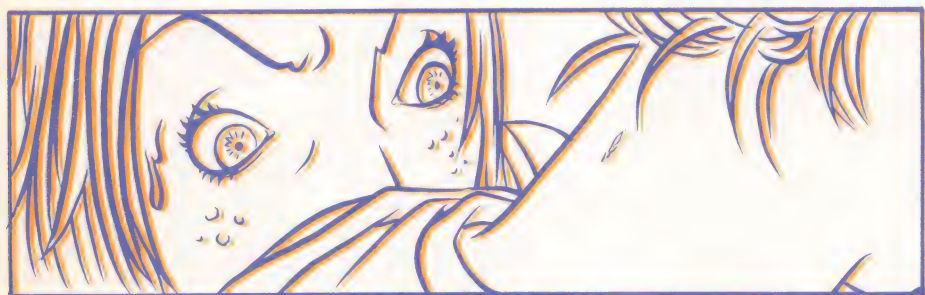
うるさい
死ねバカ
殺すぞ!!











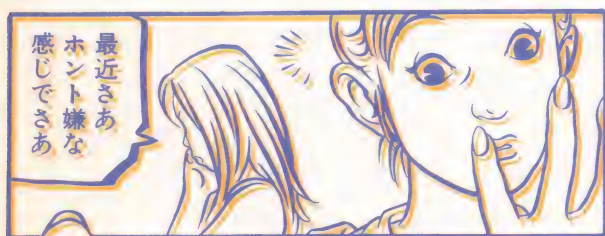
ほら
小三の時……

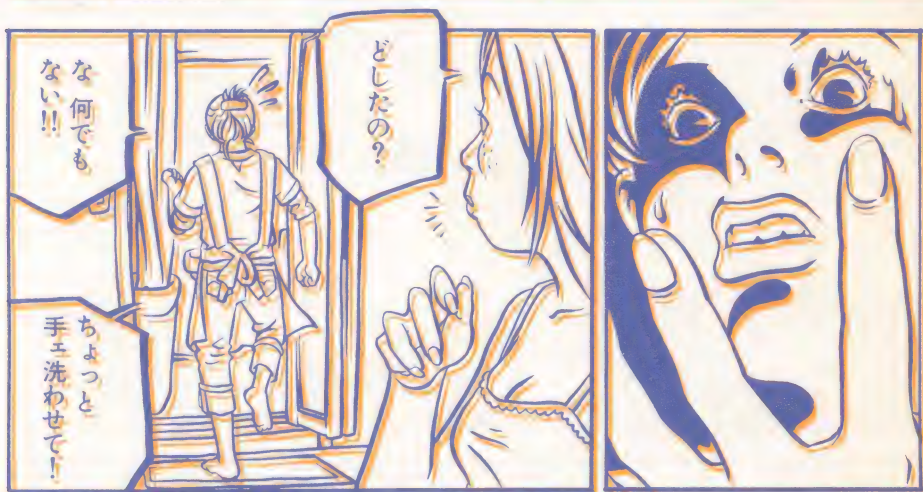
遠足で
山登りしたじや
ない……!?

あの時
ふたりではぐれ
ちゃって……

捜索隊まで
出ちやう騒ぎに
なって……

結局
発見されたのは
翌朝だった……





ああ
そりゃ
アレだよ

集合
無意識って
ヤツだな

妄想がよう
無意識を
通して影響
しちゃうんだな

キリシタンどもが
大勢でマリア様の
幻を見ちやうつで
いうアレよ

はあ……

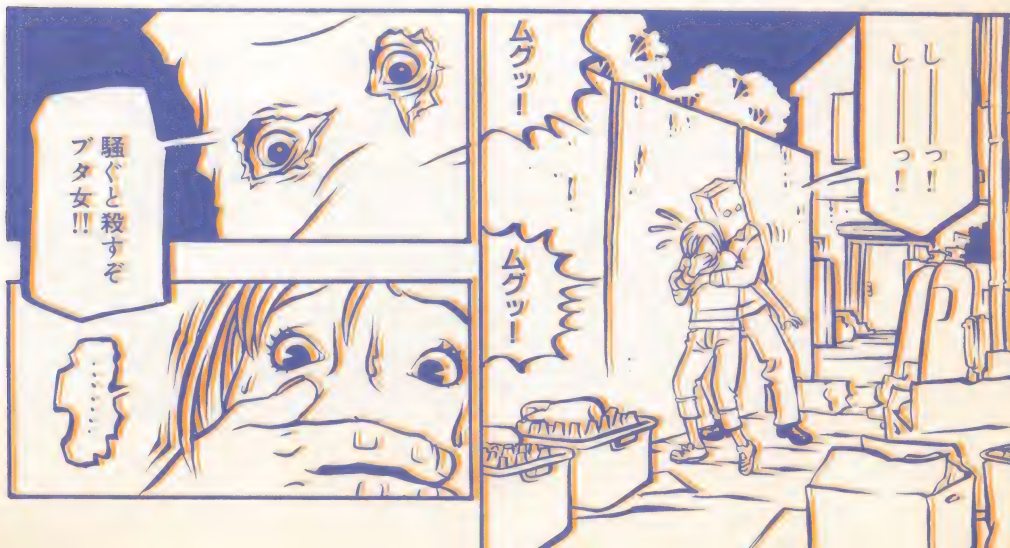
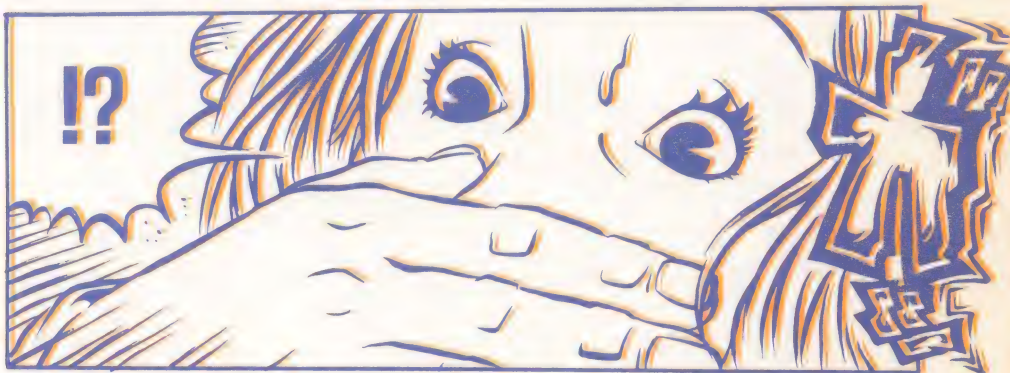
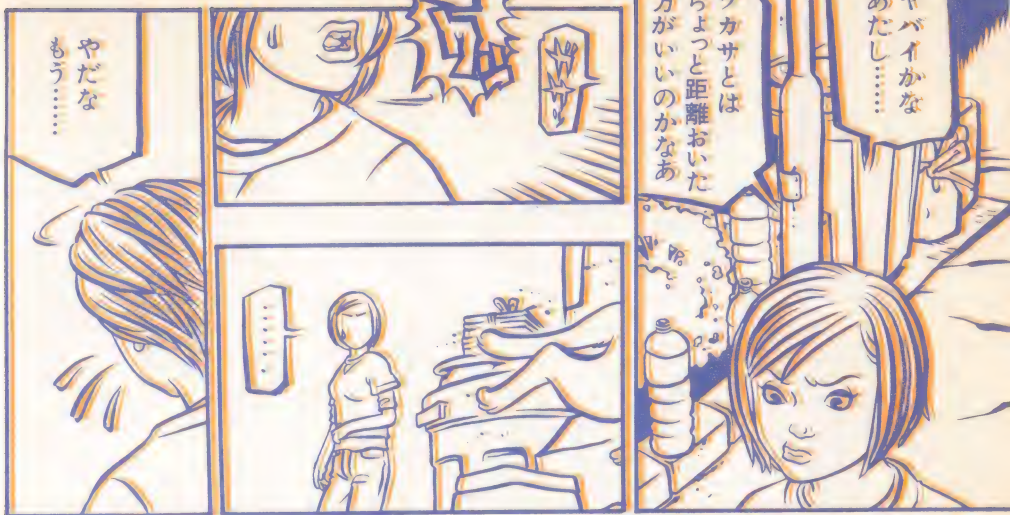
お父さん
大学で心理学
専攻してたのよねー

おう！
ユング派よ！！

じゃ お先
失礼しまーす

気を
付けてね

ふう





んがっ!!

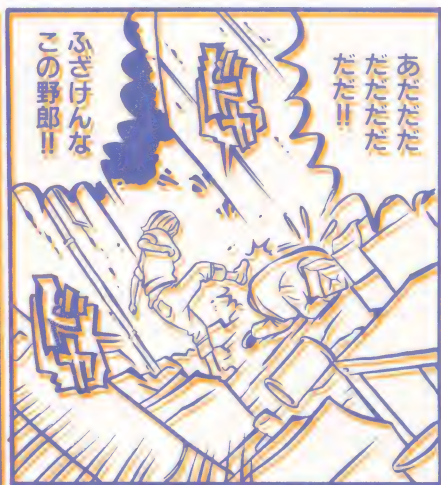


何だ
ノイブラかよ
色気の無え...



ナメんな
ボケ

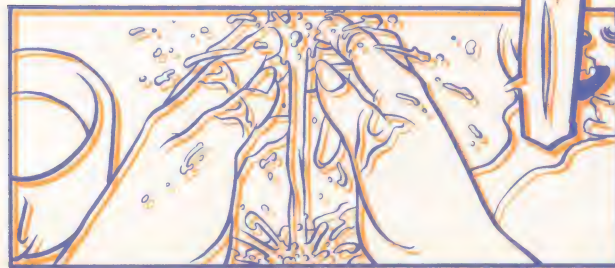
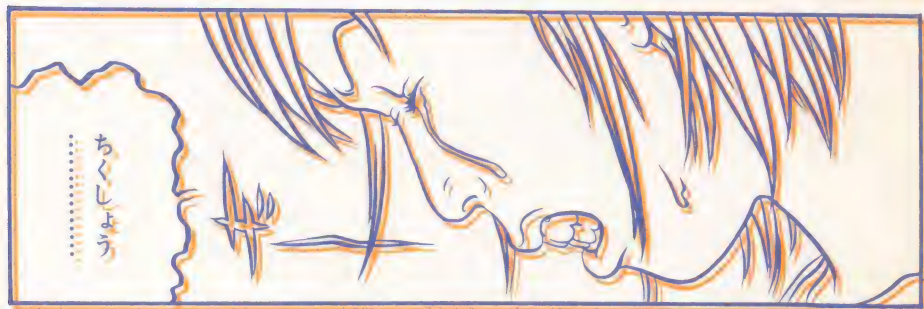
ッ!!

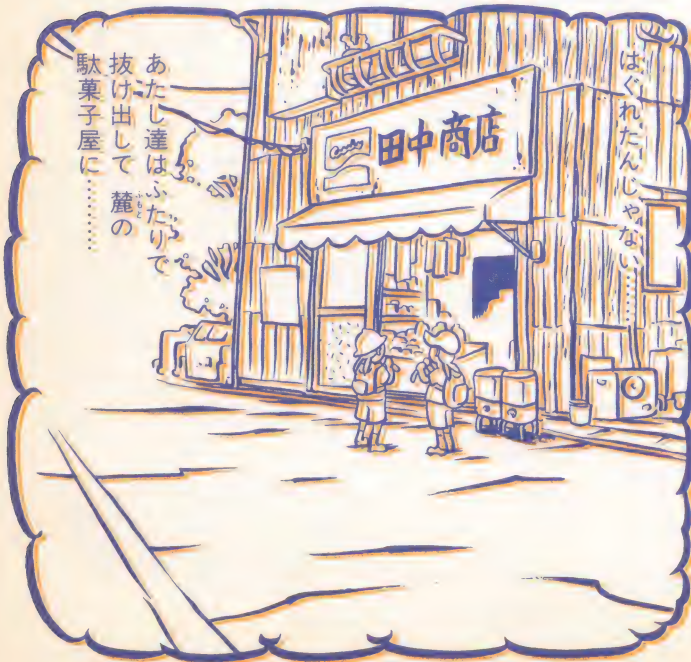
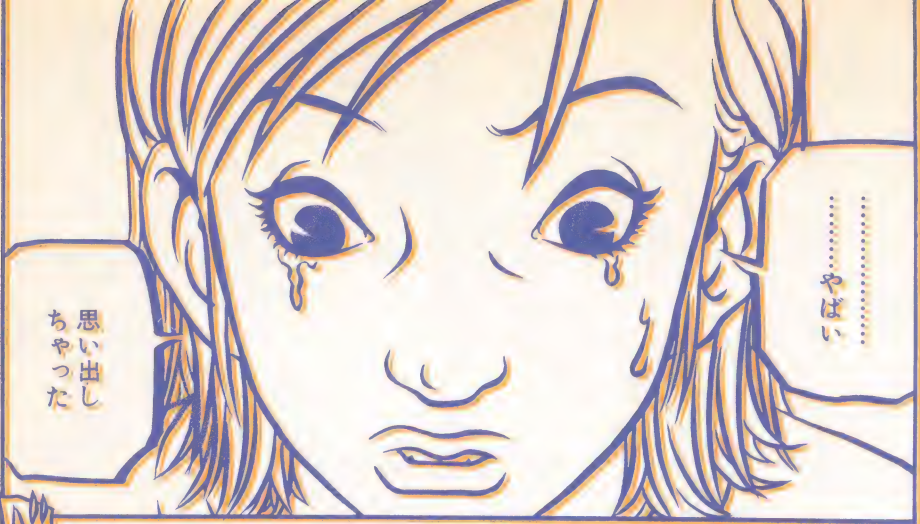


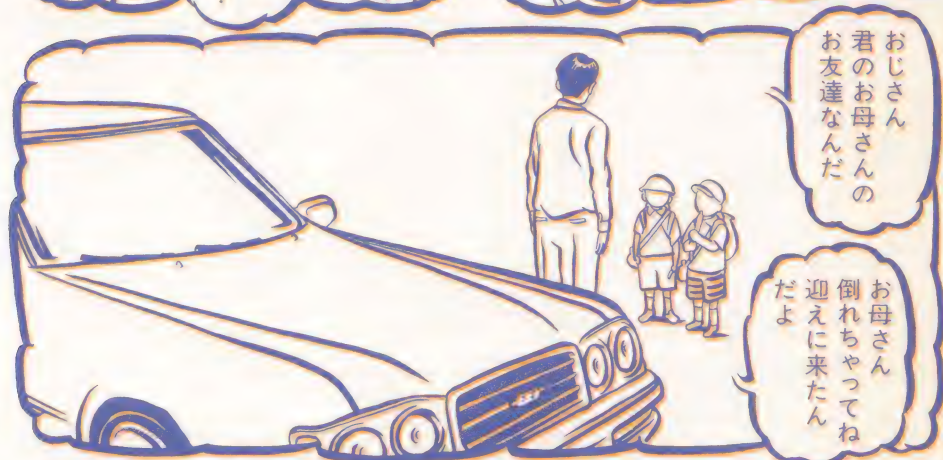
ふざけんな
この野郎!!

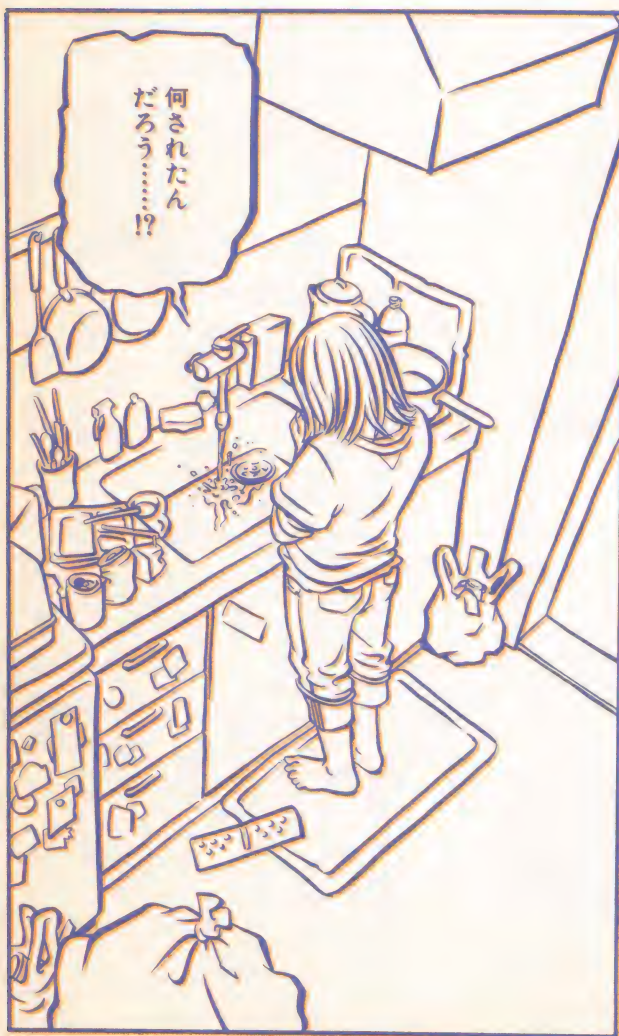
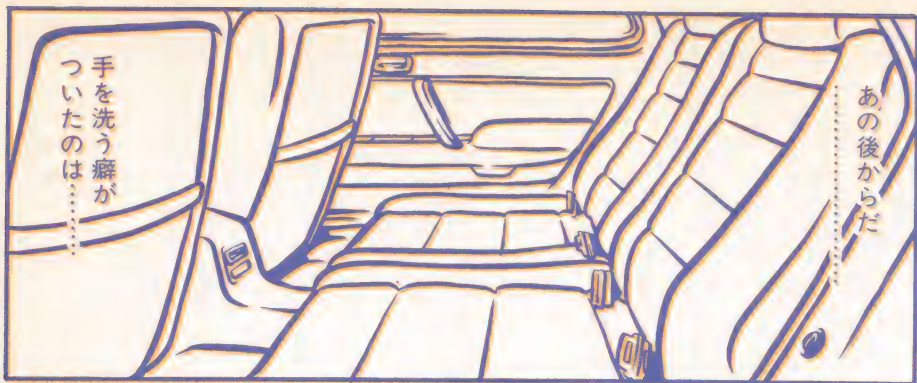
あだだた
だだだた
だだ!!

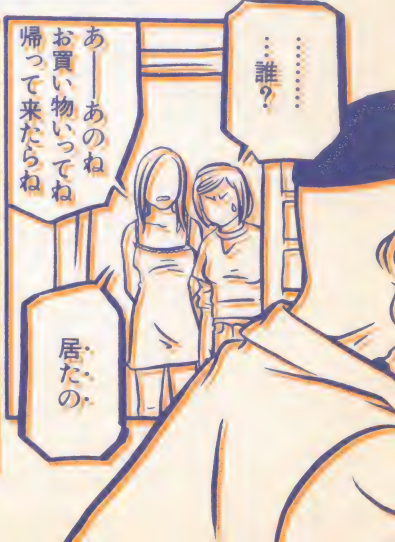
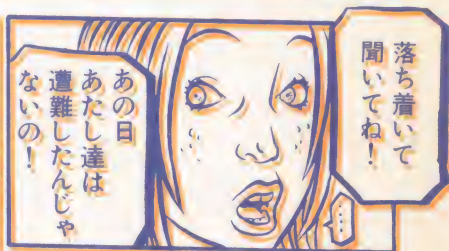








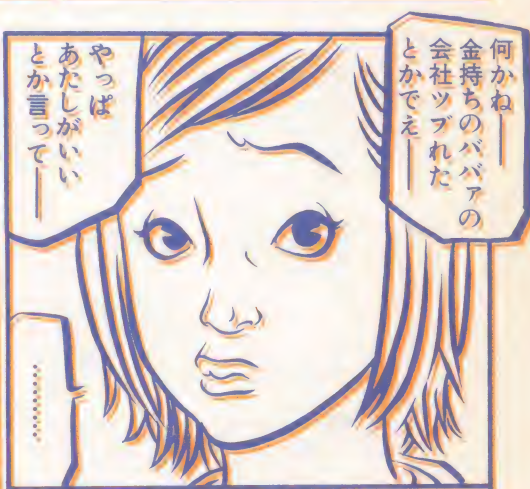


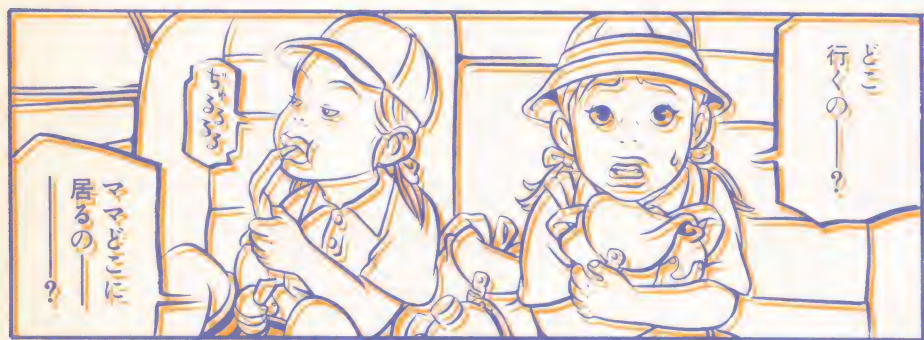
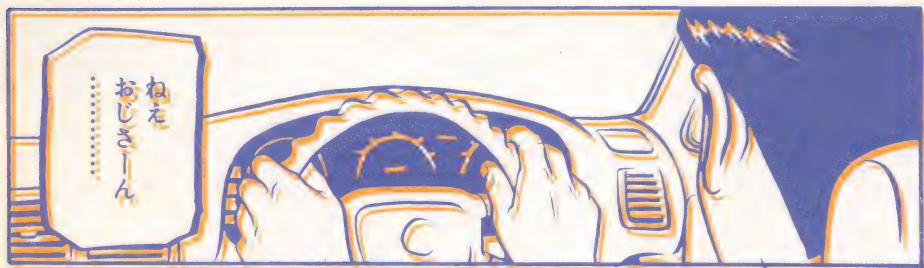
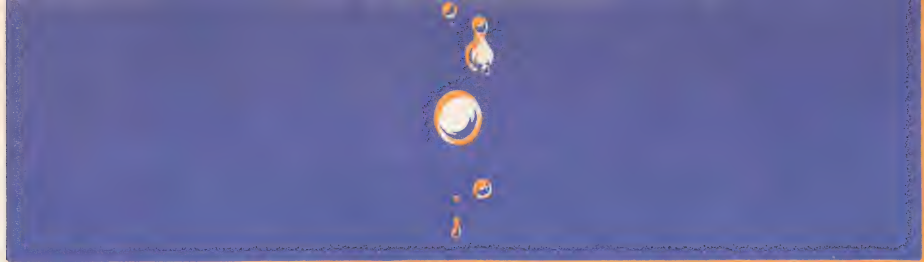




検査とか
あるから
よう



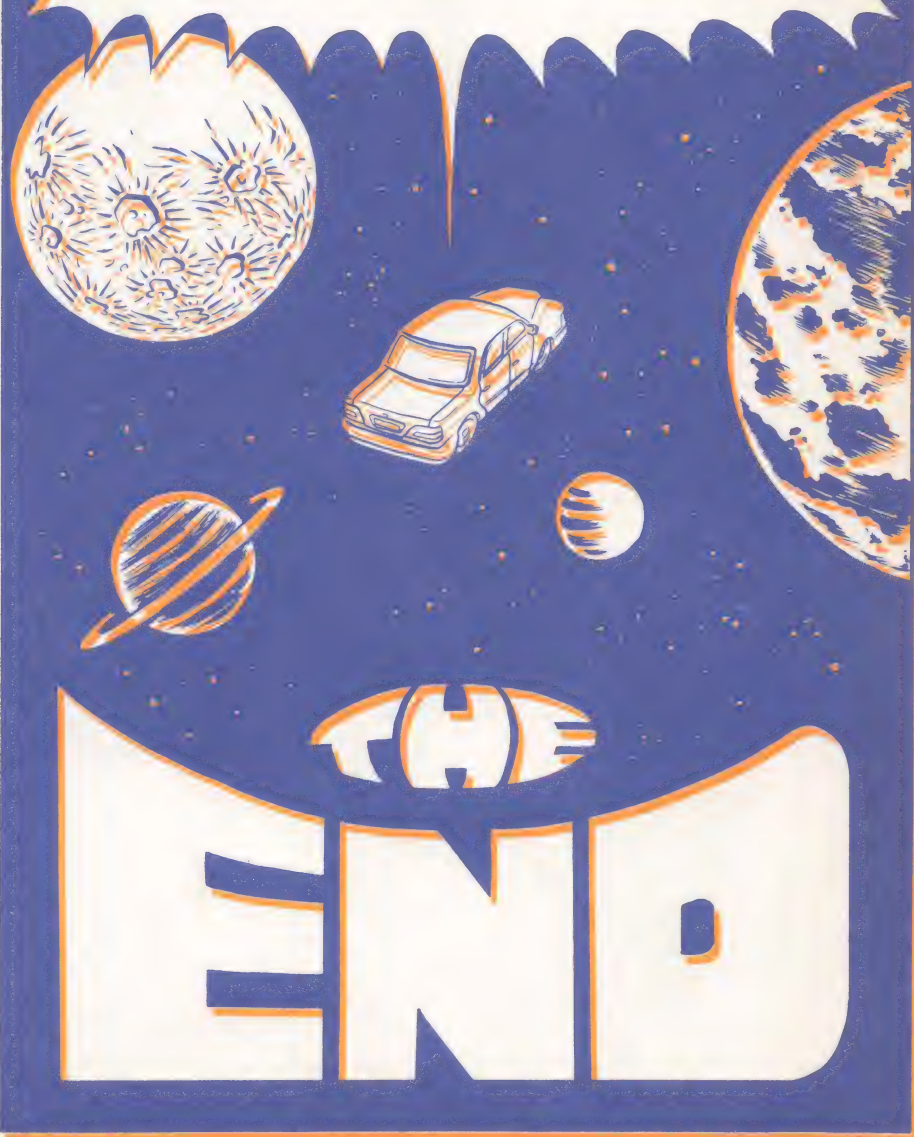








きゃああああああ!!

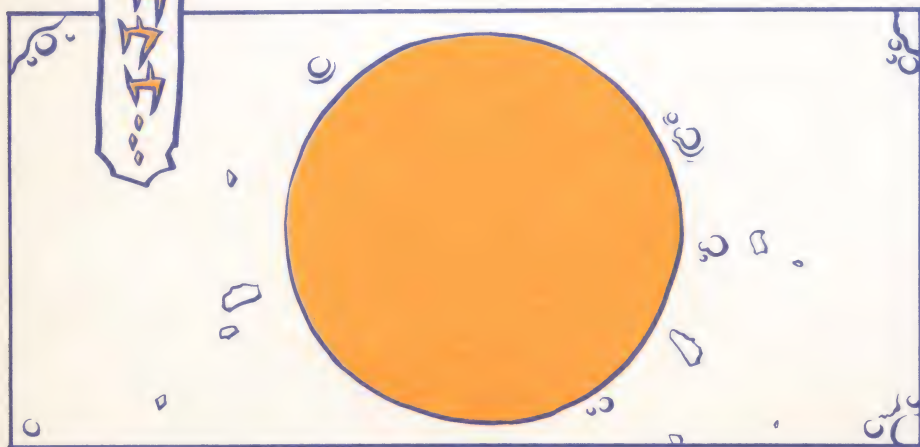
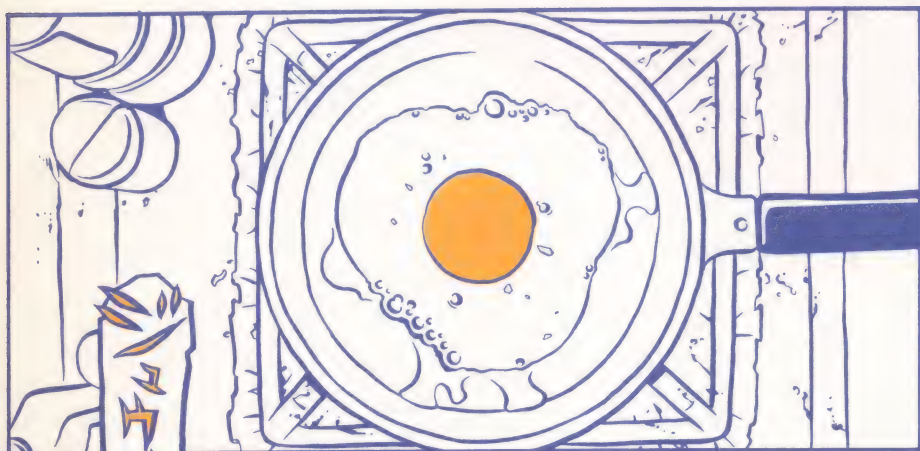
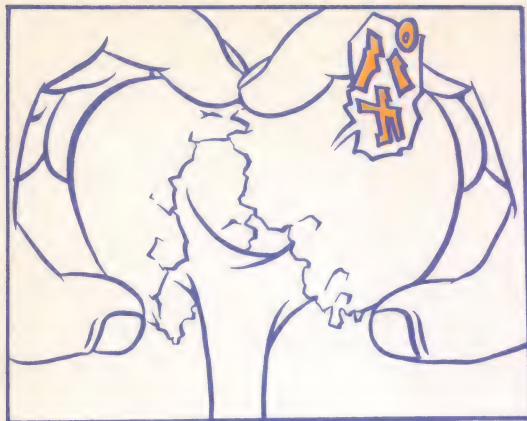


Satanic?

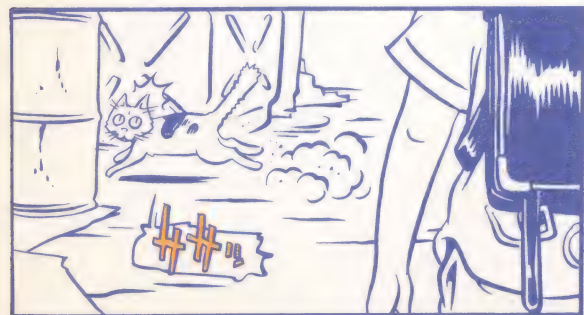
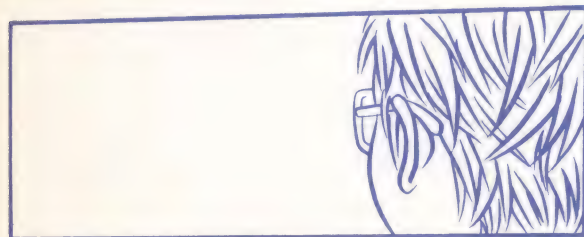
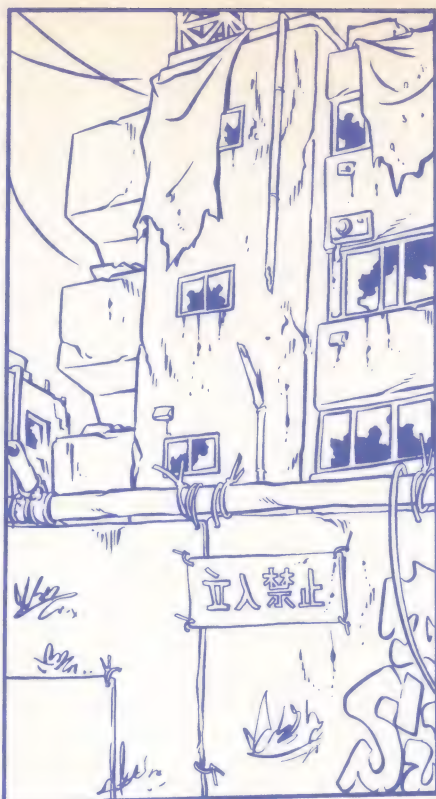
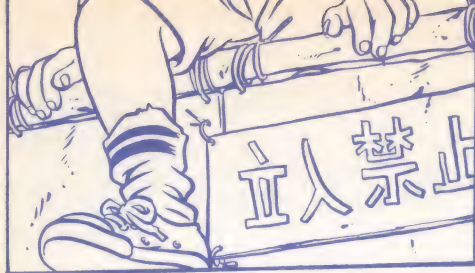
初 出

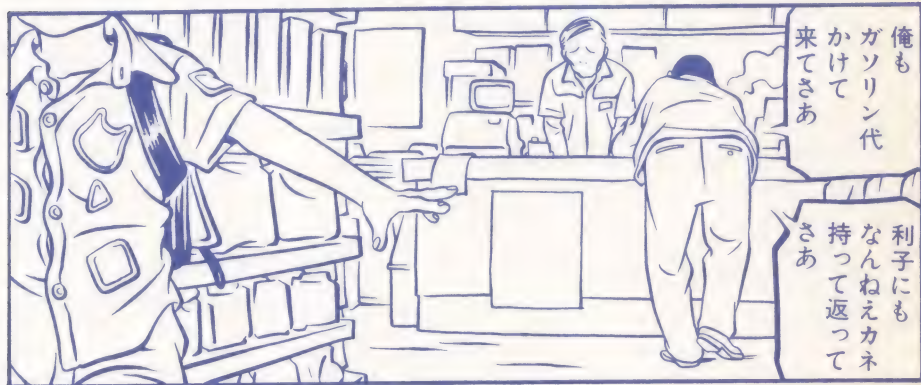
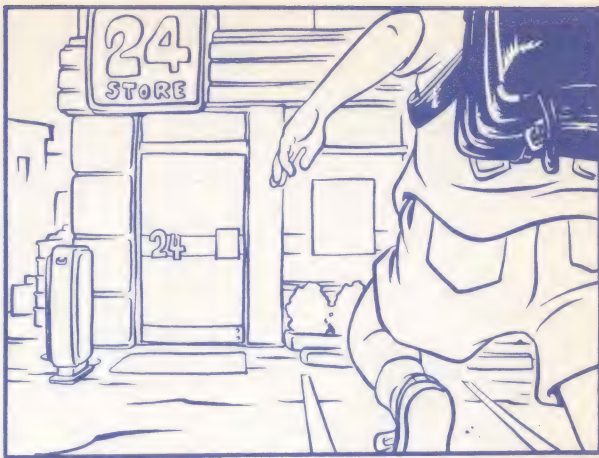
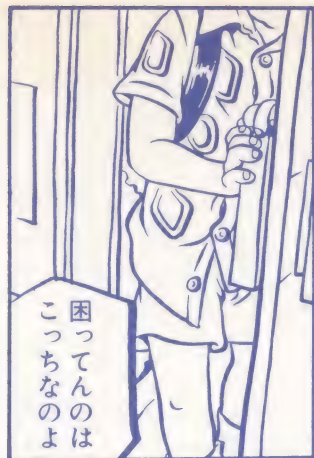
1999/06「FEEL YOUNG」

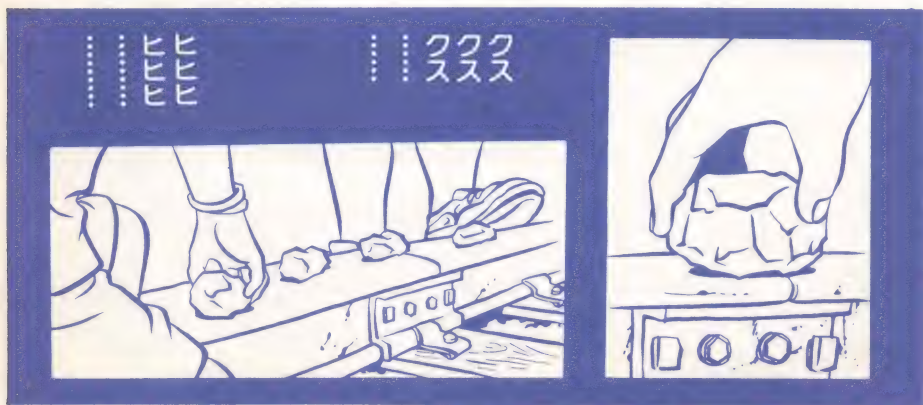
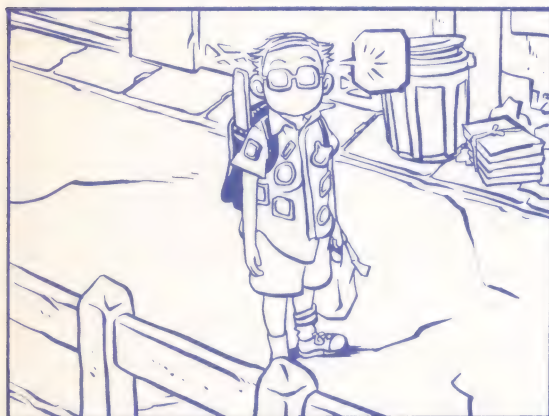
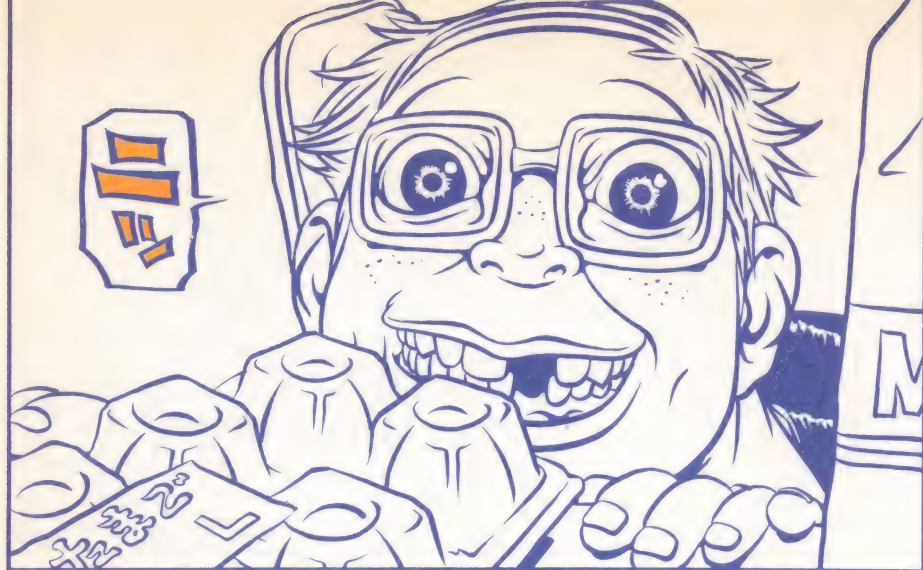
6月増刊「Super FEEL vol.1」〈祥伝社〉

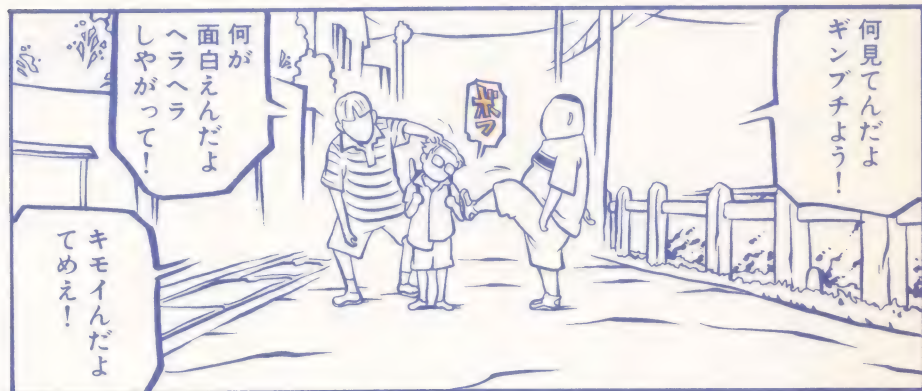


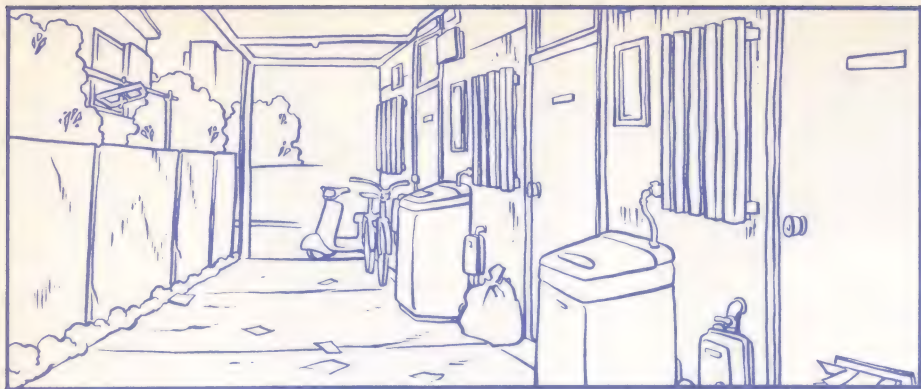


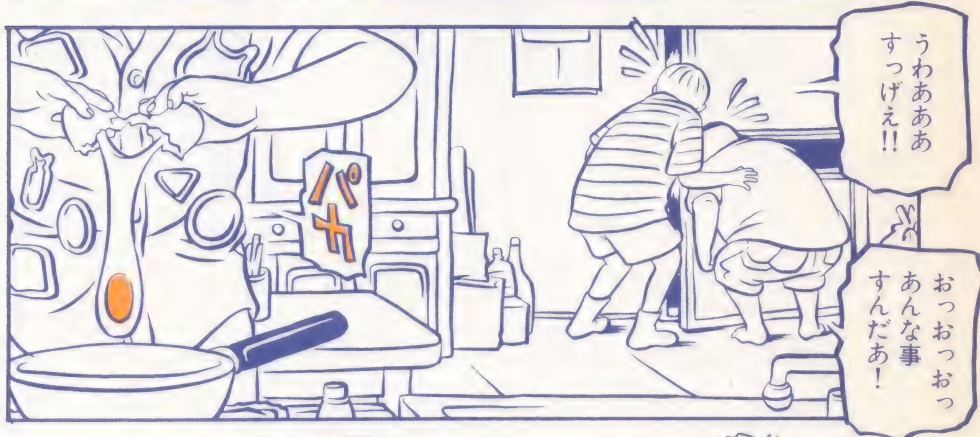
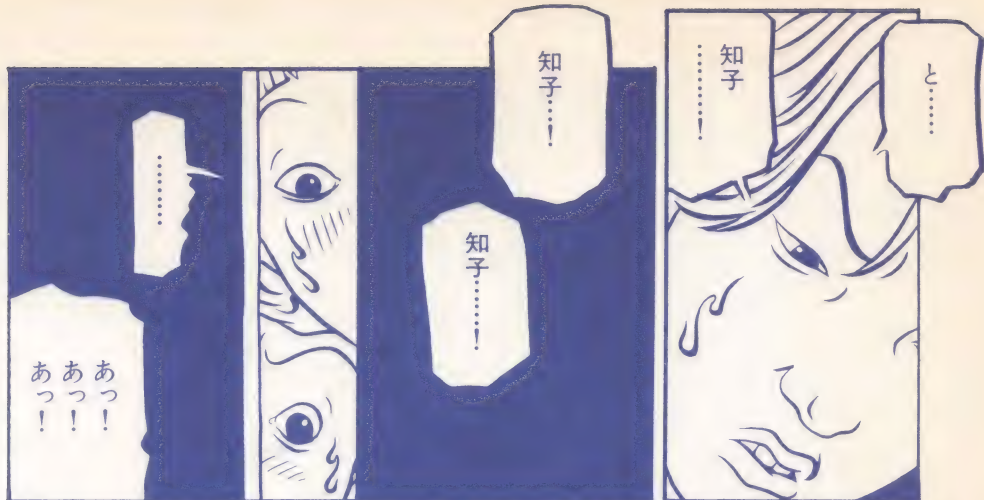


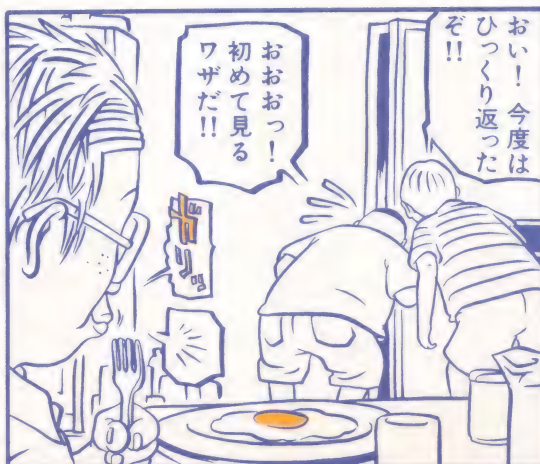
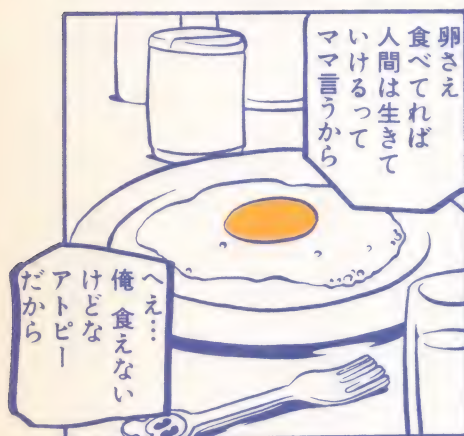
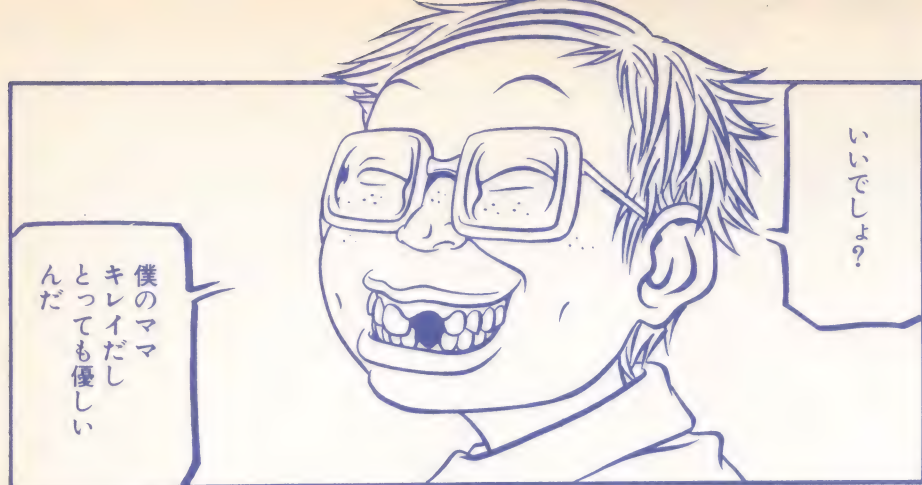


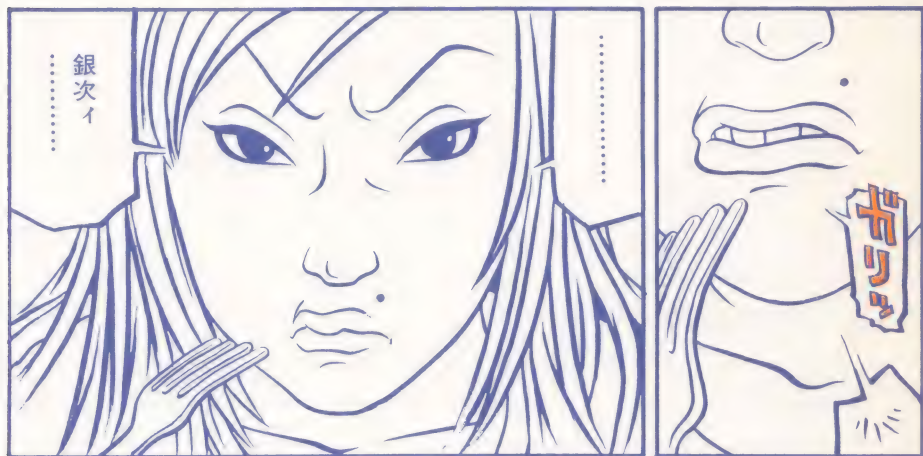
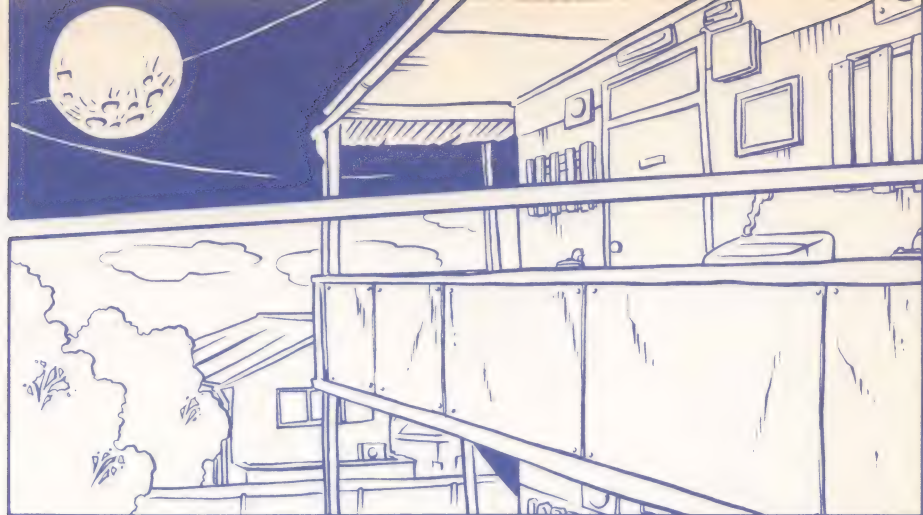












何が楽しいのよ
ヘラヘラ
してさあ

いつまでも
あんたの面倒
見てらんない
のよ!?

あたしだって
まだ若いんだし
いい男見つけて
さあ……

お

あ——あ
パパどこ
行っちゃったの
かねえ……?

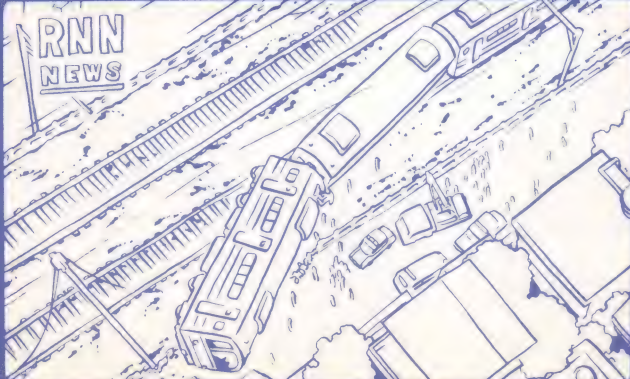
コロン

では
次のニュース

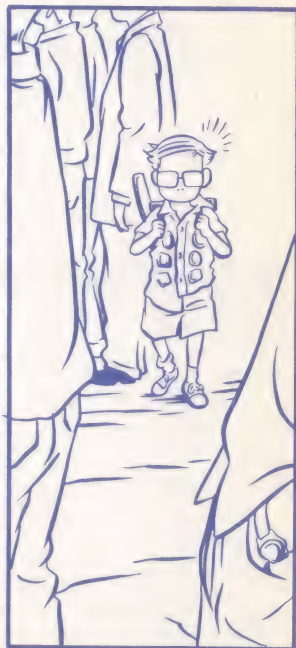
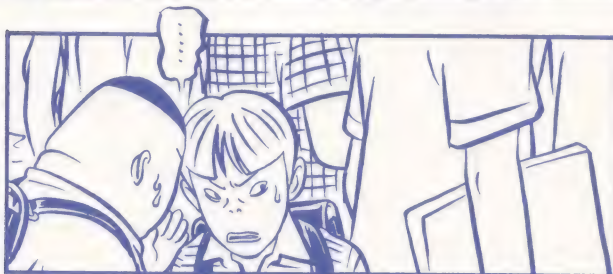
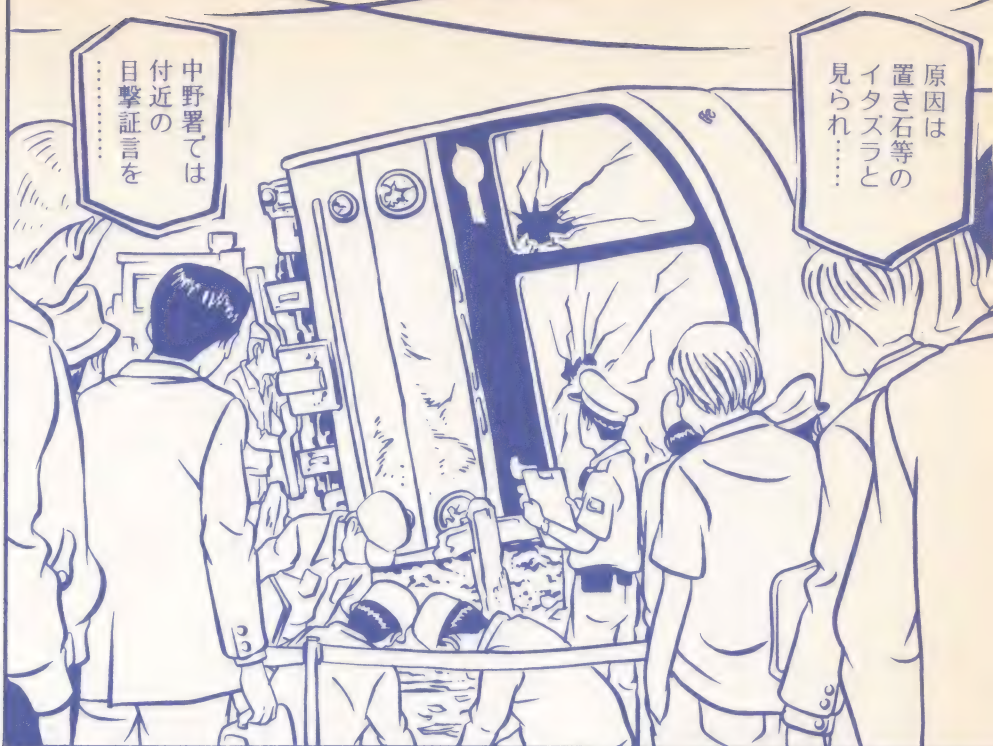
昨日午後
6時頃
JR中央線下り
列車が脱線し
……

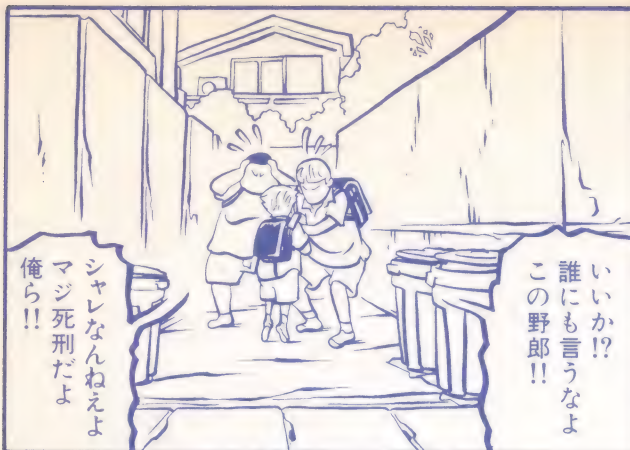
出てくんなら
離婚届け
ぐらい
置いてけって
話よねえ

15人の
重軽傷者が……



乗員乗客
2名が死亡……



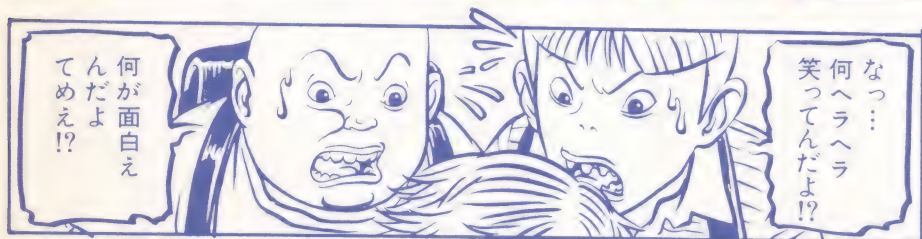
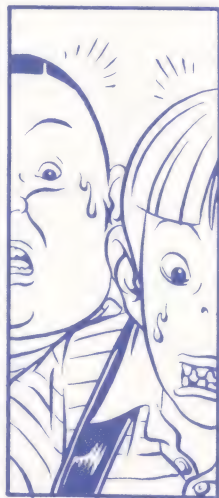
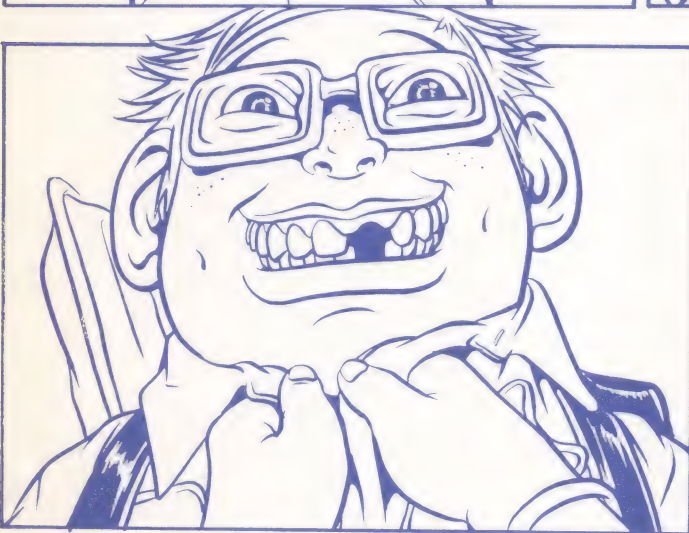


シャレなんねえよ
マジ死刑だよ
俺ら!!

いいか!?
誰にも言うなよ
この野郎!!



こっち来い
ギンブチ!



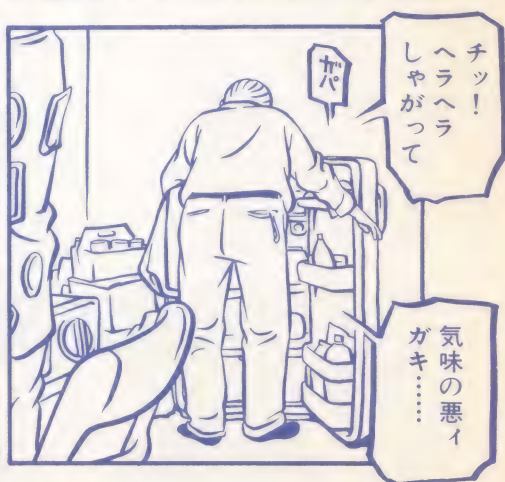
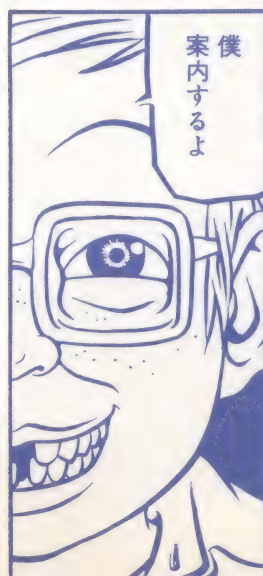
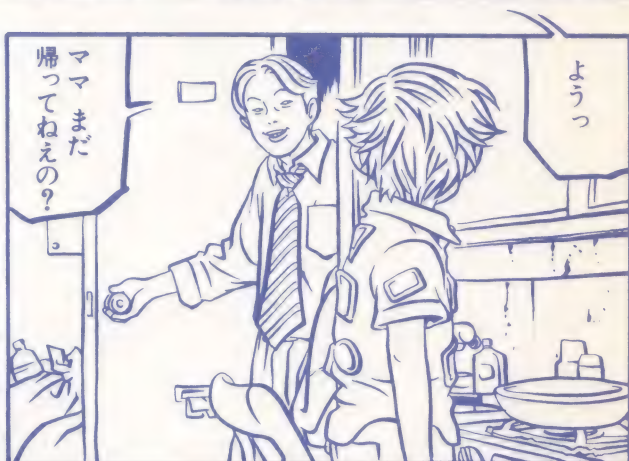
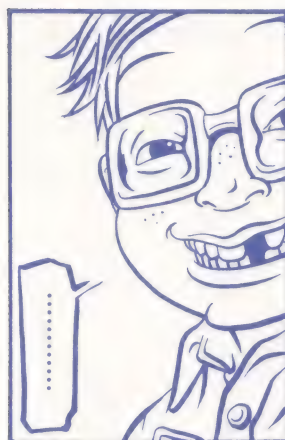
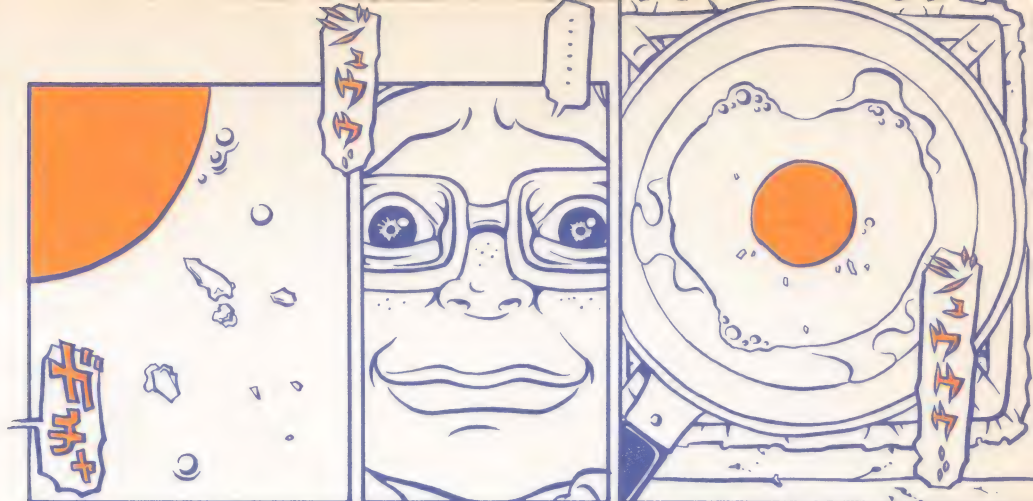
何が面白え
んだよ
てめえ!!

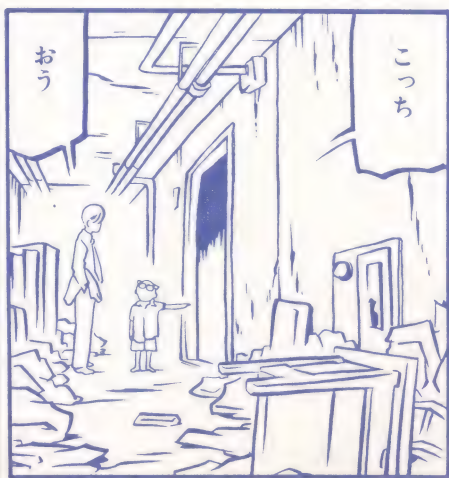
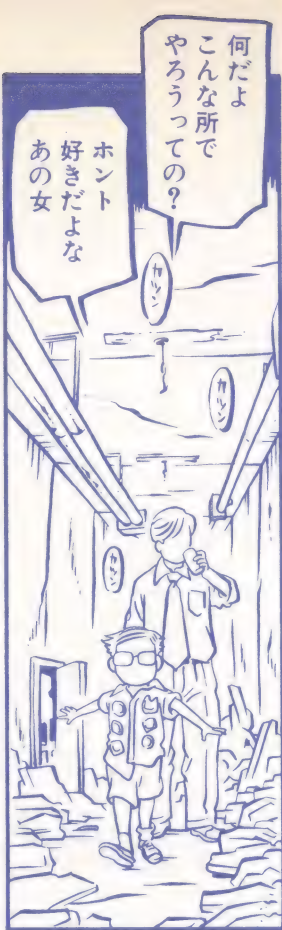
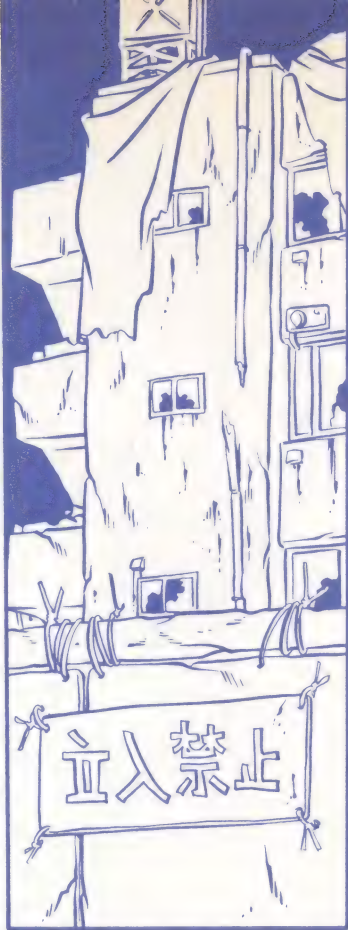
なっ...
何ヘラヘラ
笑ってんだよ!?

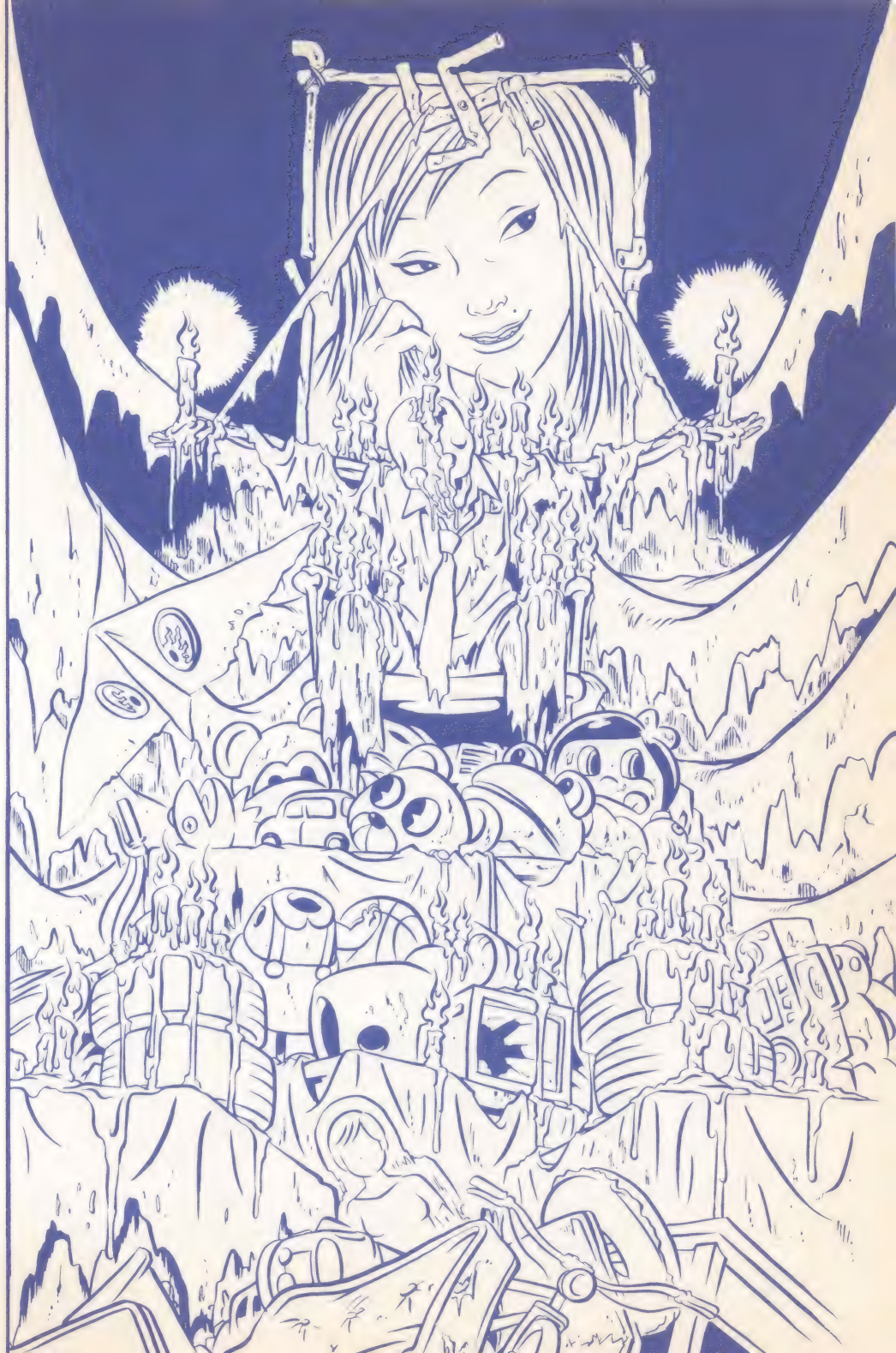
おいっ!

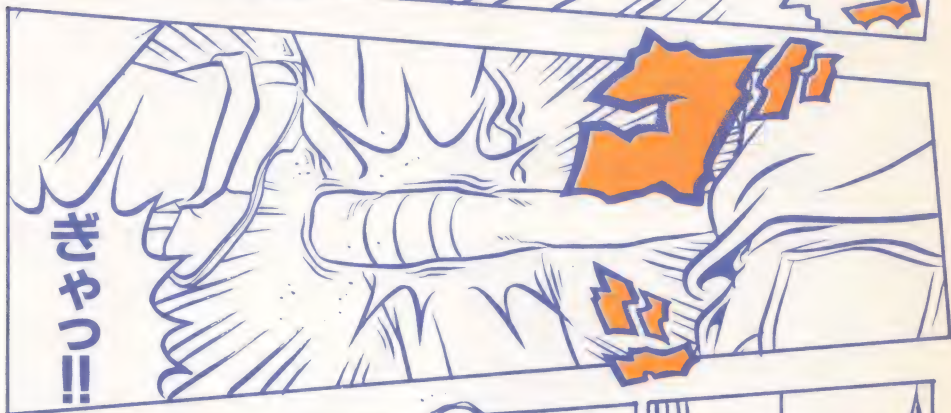
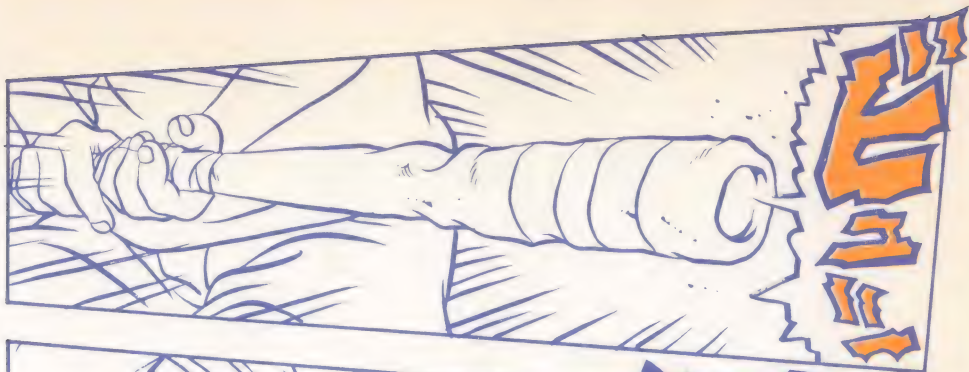
返事
しろよっ!

何とか
言えよっ!
頼むよっ!

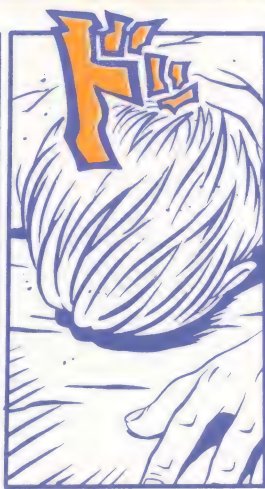
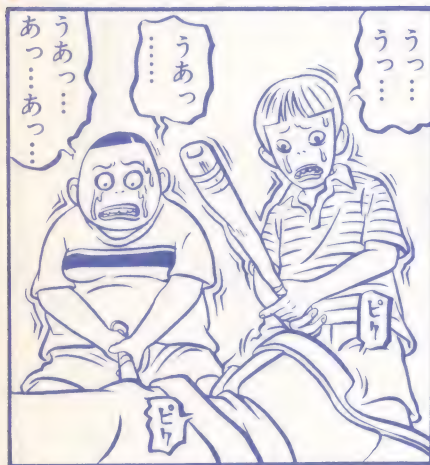


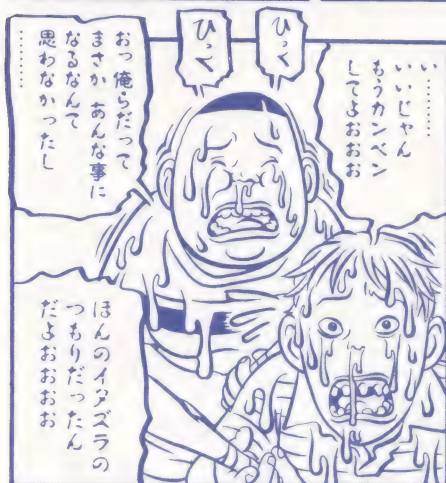






わあああああああっ!!







無邪気で
済む事かよ!?

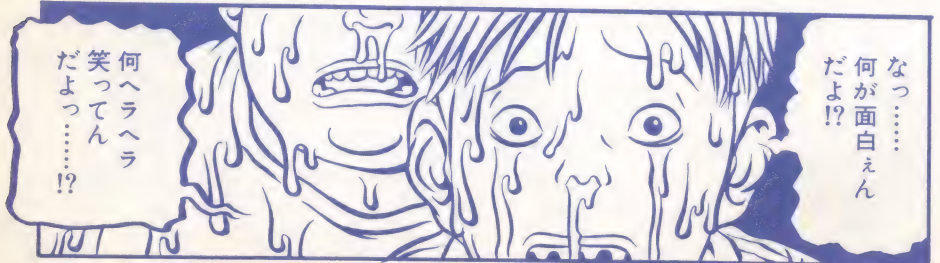
甘ったれ
んなっ!!



この世は
楽園だとも
思ってたか?
.....えっ?

ヒヒッ.....
そうなんだよ
皆な遅いんだ
.....

気付くのが
遅すぎるんだよ
.....ヒヒッヒッ



何ヘラヘラ
笑ってん
だよ.....!?

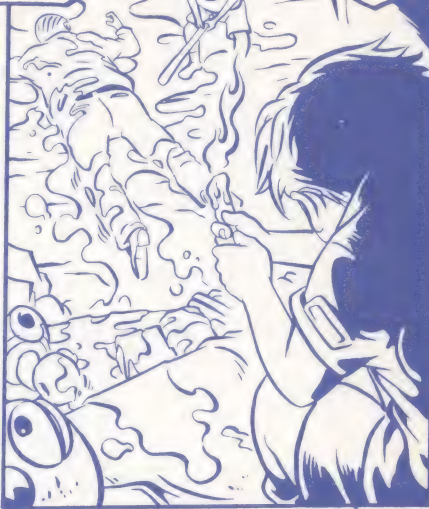
なっ.....
何が面白
えん
だよ!?



僕らはね
いずれ
捨てられるん
だよ

卵が上手に
割れるように
なったら……

この残酷な
世界で



独りで生きて
いかなくちや
ならないんだ



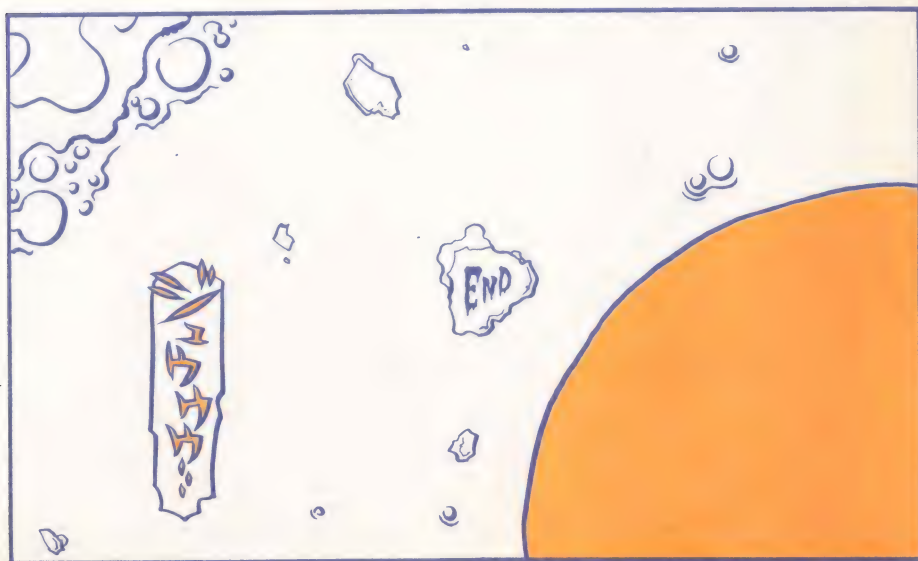
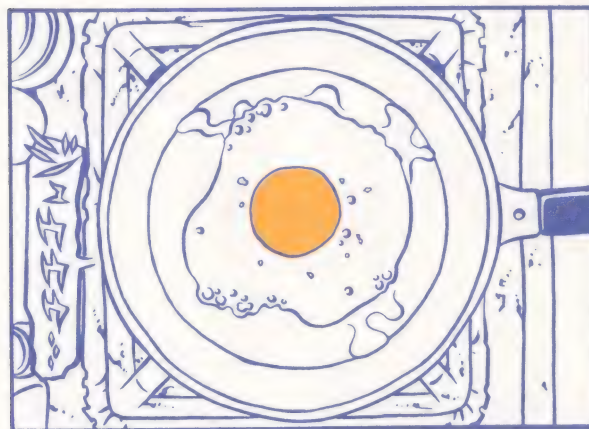
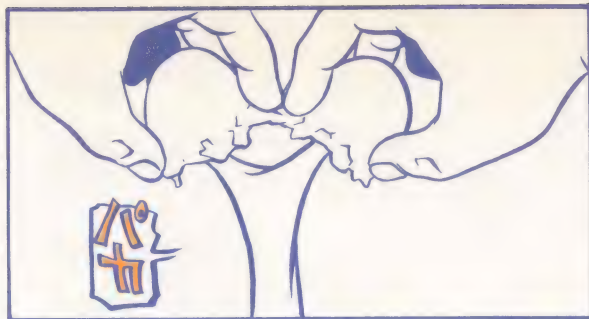
ほら……
こんな風に
……



だから僕らは
もっともっと
強くななくちや
いけない

もっともっと
笑わなくちや
いけないんだ

わ は は



Logic?

初 出

1999/09 「FEEL YOUNG」

9月増刊「Super FEEL vol.2」(祥伝社)



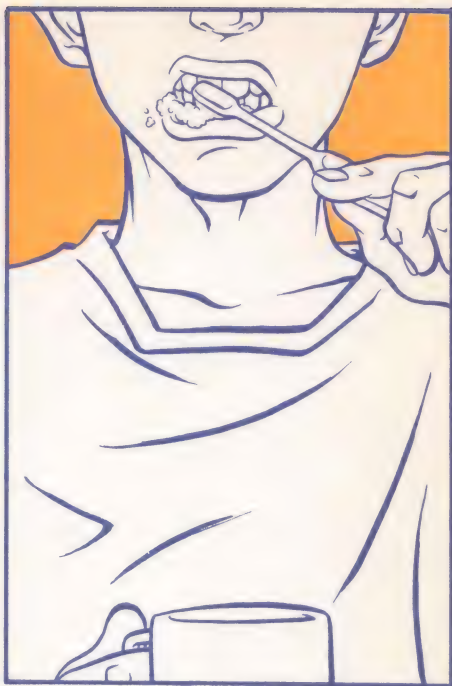
LOGic?







室田和広は
つまらない男である。



人にはそれぞれ
個性や特性があり、また
何かしら欠落した部分や
突出した部分を持つてい
はらずで、
ある特定の個人を指して
「つまらない」などと形容する事は
思慮の浅い行為であると
御指摘の向きも
お在りだろう。



だが、この際
そういった「つまらない」論理は
忘れて頂きたい。

当然「つまらない」事も個性の
ひとつである、などといった
退屈な詭弁を弄するつもりも
全く、無い。

とにかく彼は
つまらない男なのだ。

以下、彼がいかにつまらない男
であるかを論じてみようかと思
う。



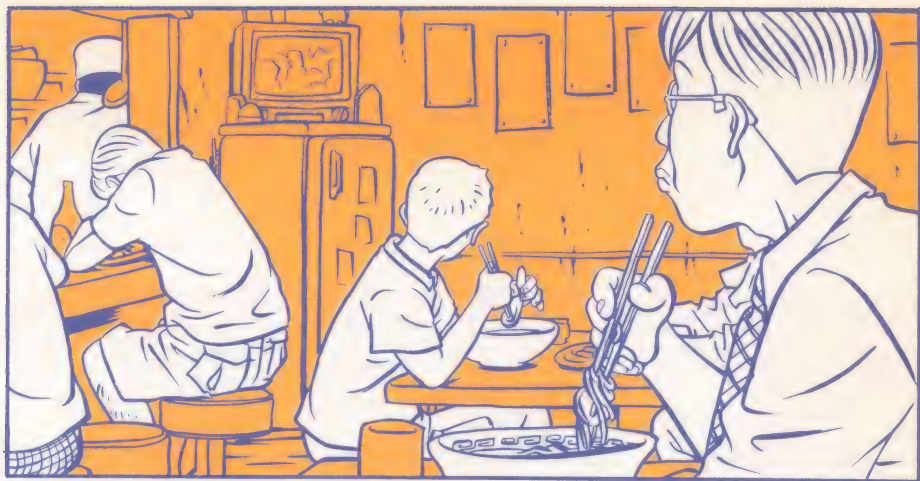
彼には幼い頃から抱いてきた妄想があった。



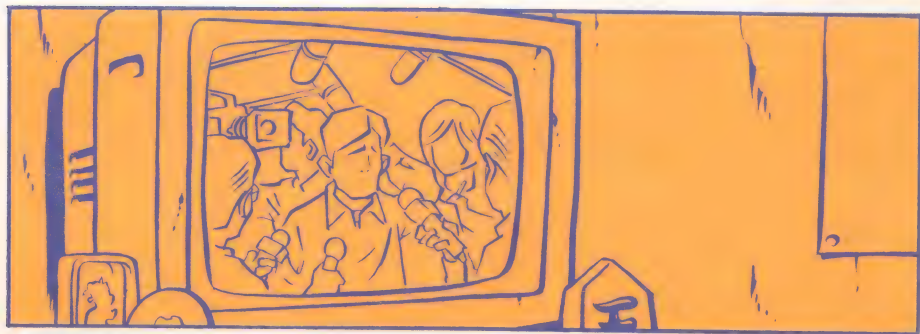
妄想は歳月を経て強迫観念に
近いものとなり、現在では彼の
世界観として定着するまでに到っている。

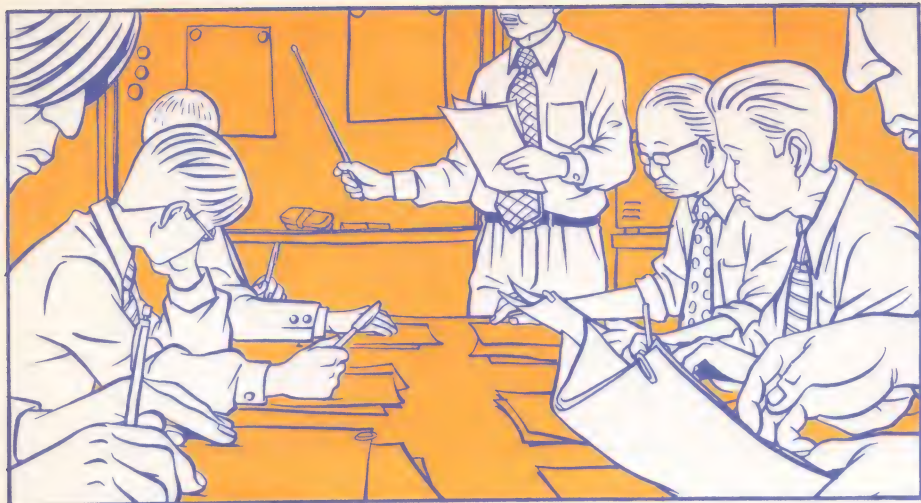


彼の世界観とは、こうだ。



まず、彼にとって宇宙は汚水の
たっぷりと染み込んだ巨大なスポンジ
である。
そして、その宇宙を支配する王はスパンコールの
皮膚を持つ巨大な芋虫で、丁度ホット・ドッグの様に
スポンジにくるまっている。
地球は芋虫の産んだ卵のひとつであり、
彼自身がその卵の黄身の部分に当たる。
つまり彼を除く地上の万物は全て白身であって、
それぞれが彼の為に用意された栄養素
なのだそうだ。





また、彼によるとこの星は虹色の
ブヨブヨした流動体であり、
彼の視界に入る部分のみにしか
いわゆる“世界”は存在しないのであって、
背後では七色のゲルがブヨブヨと変容し続けているのだそうだ。
残念ながら彼にはその様を見る事は
出来ないのだが、常に背中で気配を
感じている。



彼もまたいずれ
スパンコールの皮膚を
持つ芋虫へと変態
を遂げるので
あるが、

この際には想像も
つかない程の
性的快感が伴う
と思われ、

秘かに彼は、

胸をときめかせて

いる。



変態を遂げた彼はいよいよ王位を継承する
運びとなるのだが、その前にさしあたってこの星を
統治する役割を担う事となる。
今や虹色のブヨブヨが視界の端まで迫って来ている
のは、その日が近い証拠と言えよう。

彼は常々、自らの理想とする支配者像を思い描いては、最も
有効な管理、統制の手段を鑑み、計画を練っている。



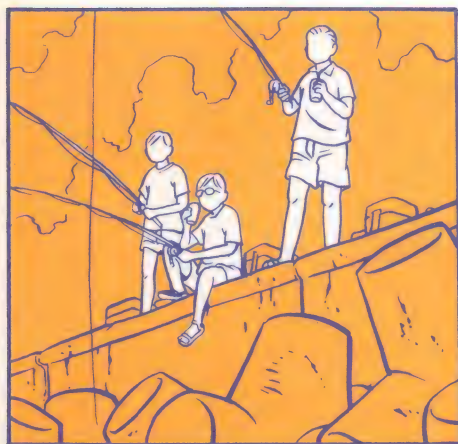
計画は彼の頭の中で今なお膨らみ続けている。

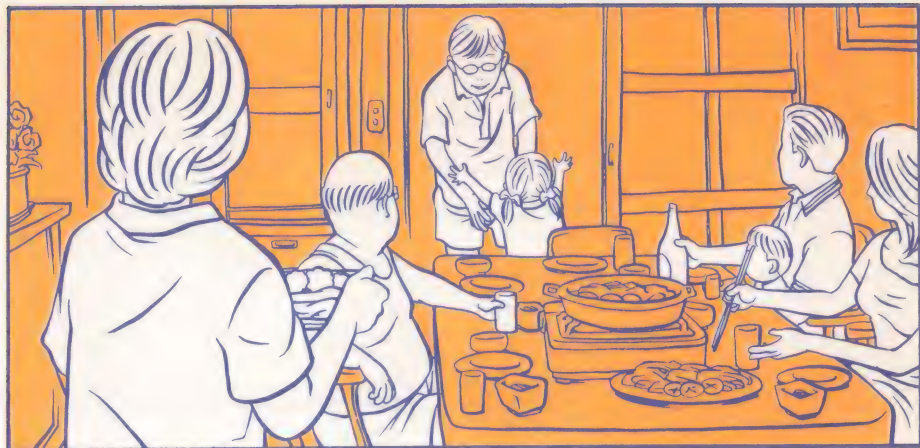


まず重要なのは交通機関の拡充だ。
彼は年寄りが嫌いなので連中の骨を使った
線路を敷き、皮を鞣して作った電車を走らせ
ようと思っている。
皮を薄く薄く鞣し、透き通るまでにすれば
外の景色が見えて楽しいだろう、と思っている。



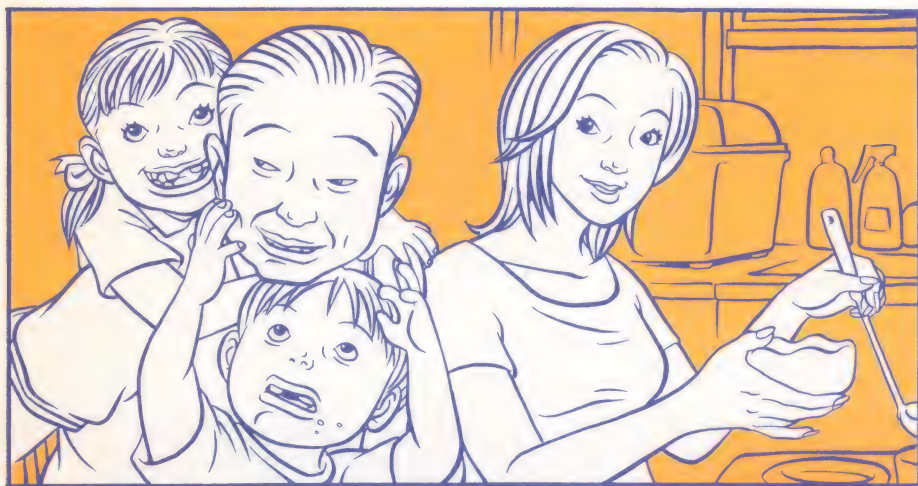
芋虫となった彼には108本の性器が付いているので、1度に108人と性交する事が出来る。
 彼は男女を問わず、人種を問わず性交してみたいと思っているが、彼と性交した者は直後に死ぬ事となる。
 何故なら彼は性交の際に、彼らの体内に卵を産みつける為、孵化した彼の子孫が内臓を食い破ってしまうからだ。





(彼の家族は彼を養う為に作られたロボットで、
中に浅蜷のクリームソース・スパゲティーが詰まっ
ている)

(時折、実家を訪れた彼は父の耳から浅蜷が
こぼれているのを目撃する)



(気が向いた時に壊したとしても)

(すぐに代りがやって来る事になっている)



やっかいなのは子供だ。
 彼らは何の役にも立たない。
 せいぜい食用にする程度の使い道しかないが、
 もしかすると胆嚢たんろうを使って強壯剤を作るなどの
 副次的な活用法が期待出来るかもしれない。
 上手くいけば大量生産して地球の特産物として
 輸出し、莫大な富をこの星にもたらす事も可能だ。





計画は彼の頭の中で今なお膨み続けている。

このような想念が常に
渦巻いているにも拘らず
彼は社会生活において
一切それを表に出す事は無い。

我慢している訳でも
隠している訳でも
演じている訳でも無い。

事実、彼は本質的に朗らかで
あけっぴろげで、
少々優柔不断な
28才の社会人なのだ。

その点を指して私は
この室田和広を
つまらない男と呼ぶのである。



あ、
そうそう。

そんな彼にもひとつだけ
他人には言えない愉しみがある。

決まって給料日後の
日曜の晩にそれを行うのであるが、
蛇足ながら付け加えておこう。



缶ビールを傍らに



録り溜めたドラマのビデオを見ながら



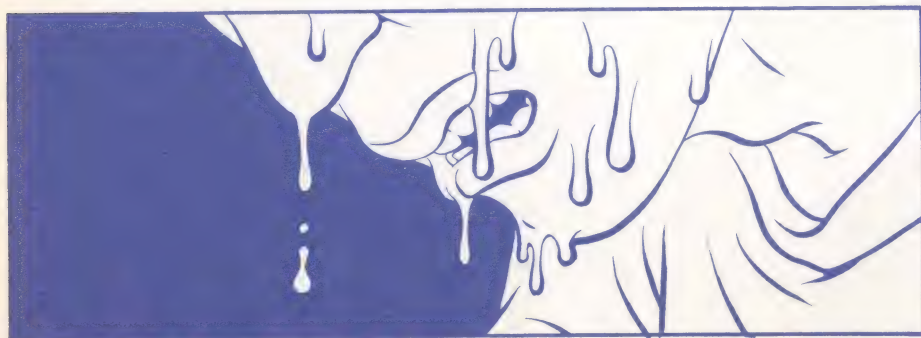
ペニスの



先端に



針(ライターで焙って消毒してある)を





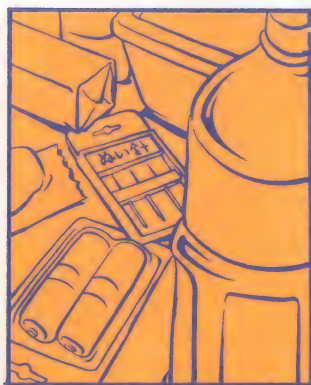


ね？



つまんない

男でしょ？




END

スマイル フォー ミー

初 出


1999/04「COMIC QUE」8号（イーストプレス）



そういえば
宇宙ってポーチョー
し続けてんだっけ


こうしてる間にも
どんどん膨らんでん
のかな……

何かでかいよな
話が……
圧倒されちゃうな

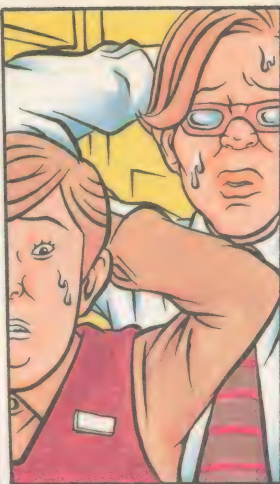


その一方で
微生物とか
バクテリアなんか

今吸い込んだ
空気の中にも
何億つて蠢いてて
……

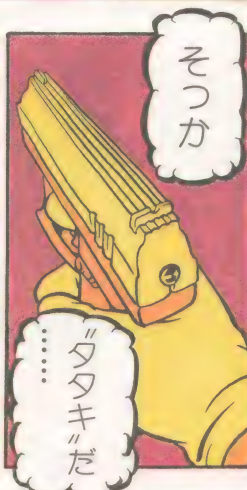


あつたしか
人間の毛穴にも
何千種類つて
微生物が住んでん
だよな



サ
ー





ああ……
あの娘に
似てんな……

高校ん時の
……

目の辺りなんか
そっくろだ
……

ええっと……
名前何てつた
かな……

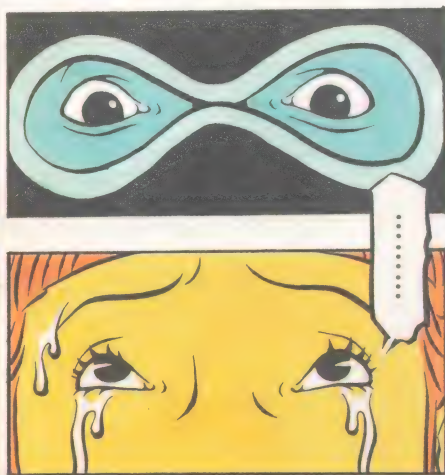
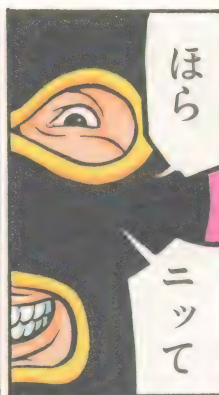
想えば
非道い事
しちゃったよな……

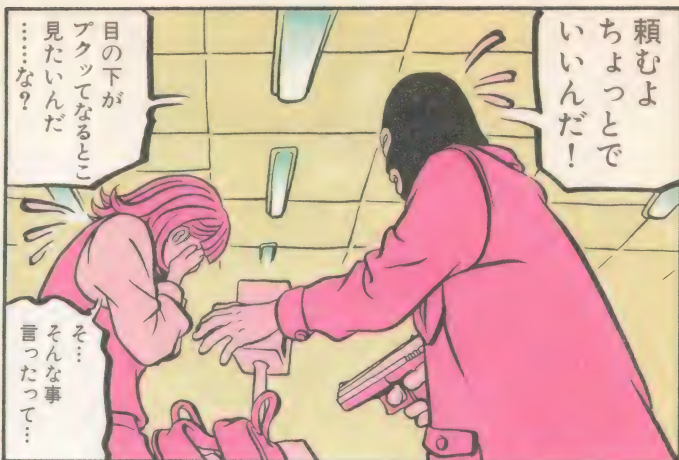
あの後
自殺しちゃった
もんな……

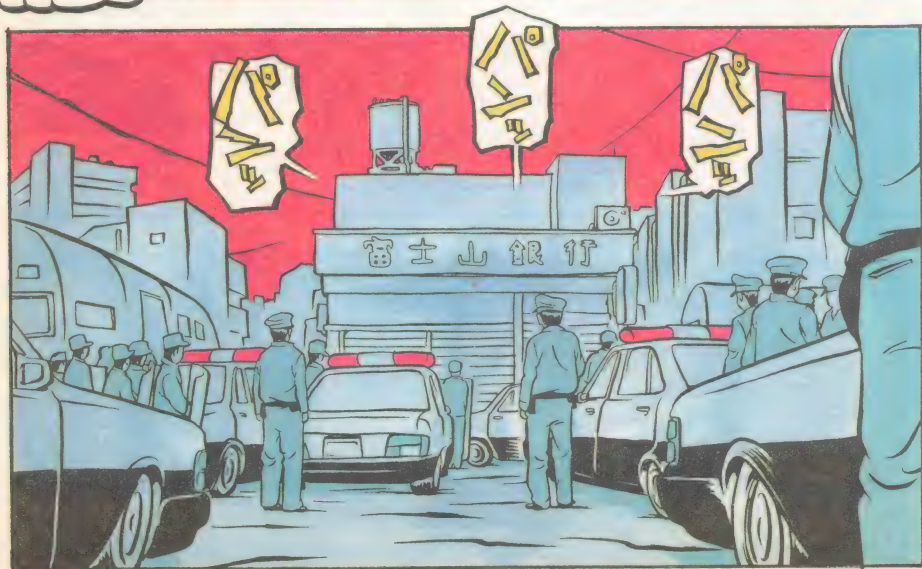
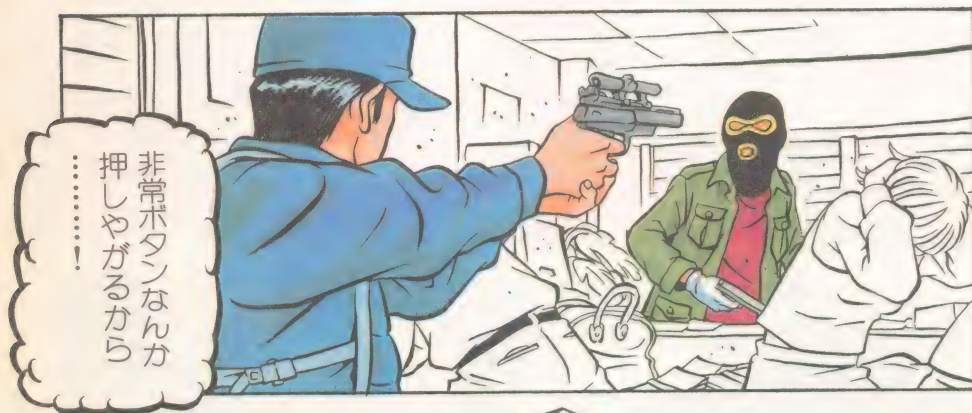
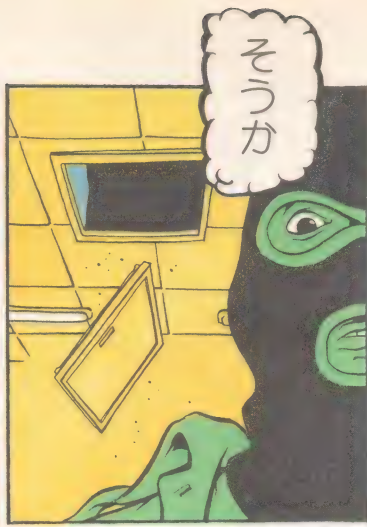
何であんな事に
なつたのかな……

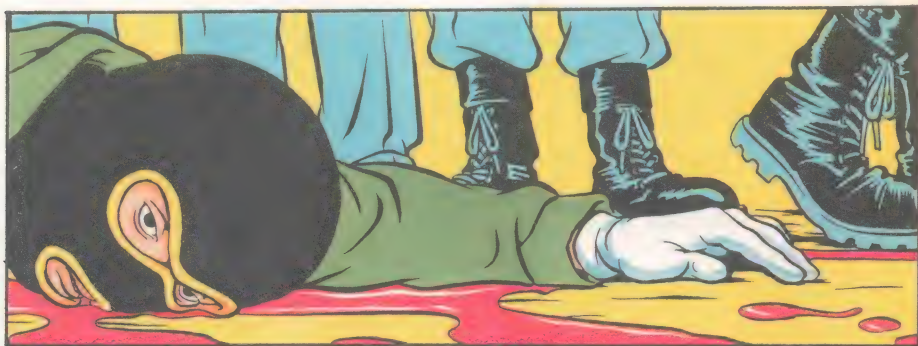
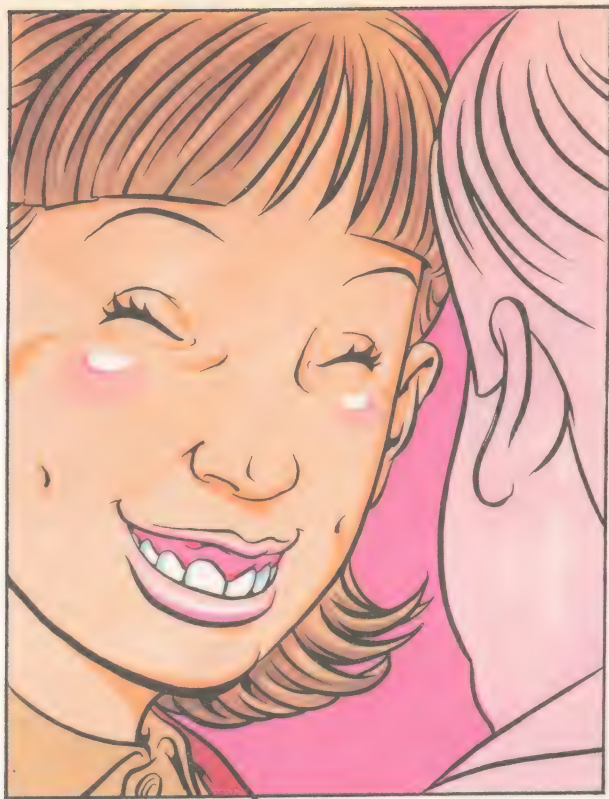
笑うと
目の下がフツツ
なつて……

それが
堪らなく好き
だったのにな……







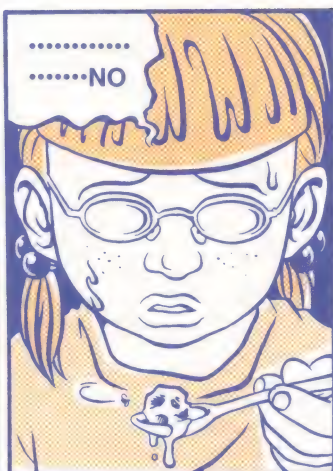


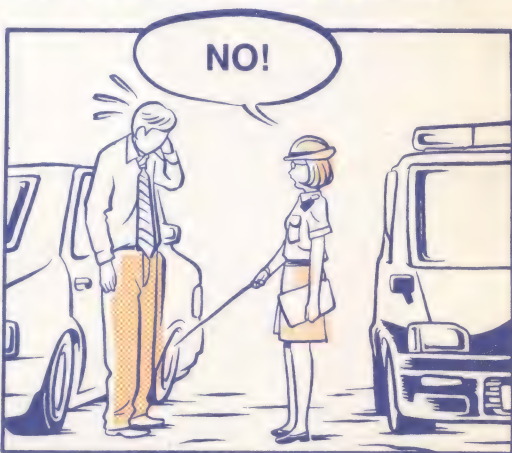
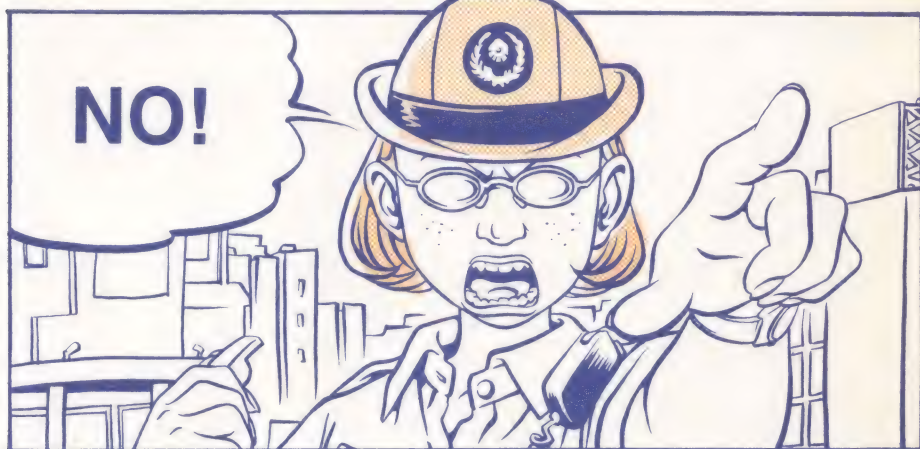
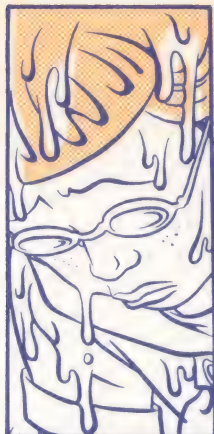
No

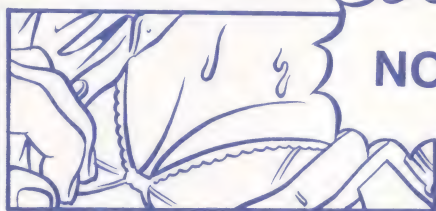
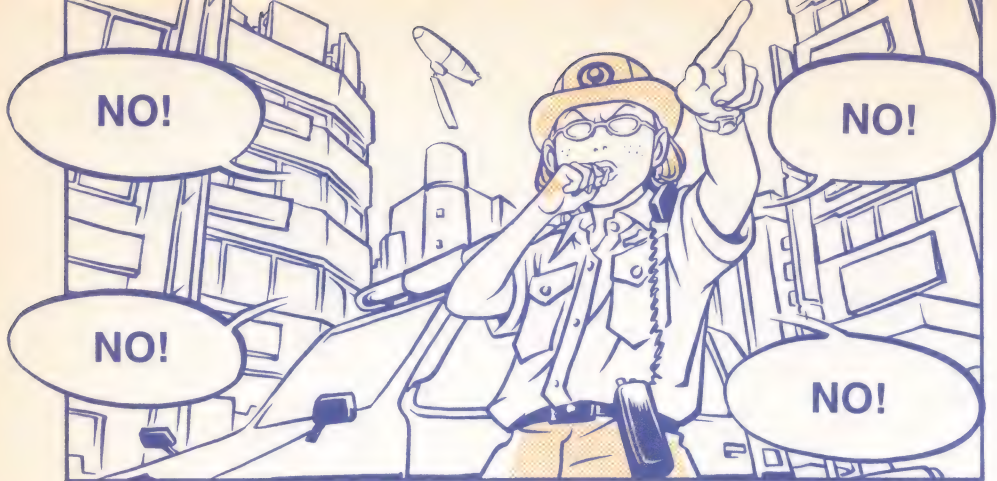
初 出

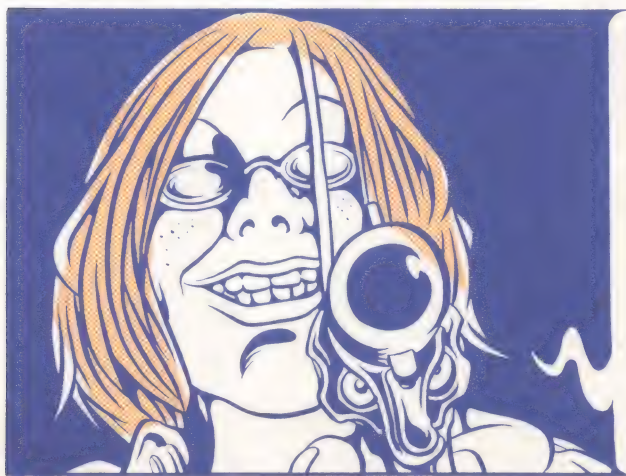
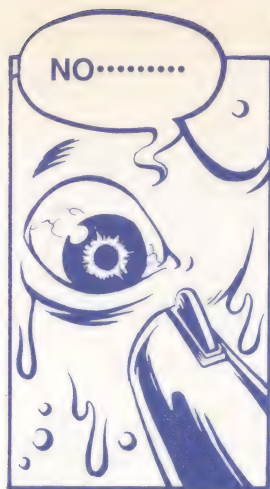
1999/10「文藝」1999年冬号（河出書房新社）

HO









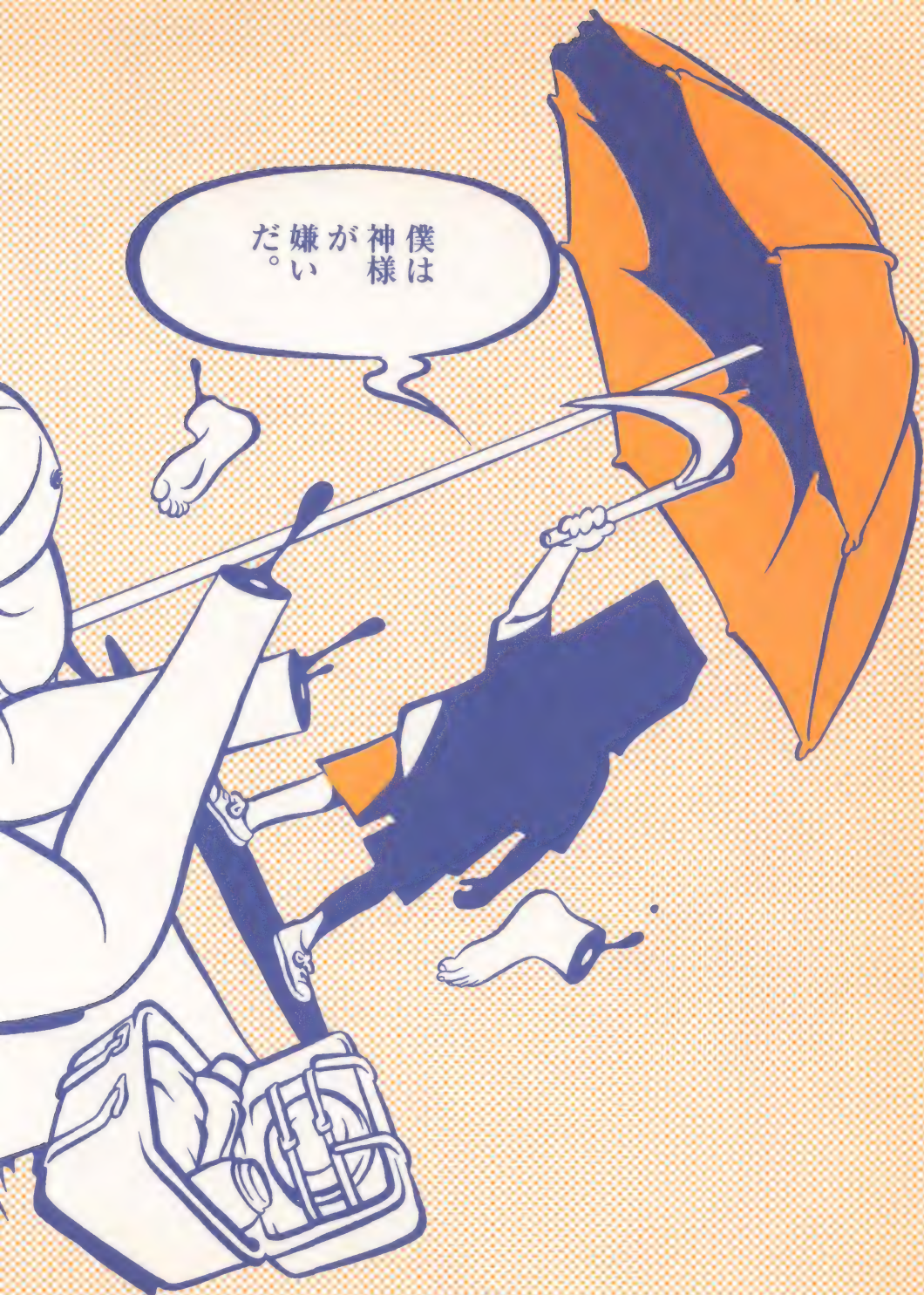
The Land of God


初 出

2000/07「HAPPINESS」(リトルモア)

THE LAND OF GOD








ていうか
神様
という
概念が
嫌い
だ。

僕が思う
ハッピーな
世界とは
神様を
必要と
しない
世界
だからだ。


だから
僕は
悪魔も
嫌い
だ。






連中は
神様の
影に
すぎず
言って
みりゃ
スパイ
だ。


僕は
神様を
殺す
方法を
常に
考えて
いる。



僕は
まだ3歳
なので
今のところ
47の方法
しか
思い付いて
いないし、



それら
はどれも
決め手
に欠ける。



大人になれ、
きつと、
的確で
残忍な
方法を
思い付く
だろう。

なの
で、僕
は、

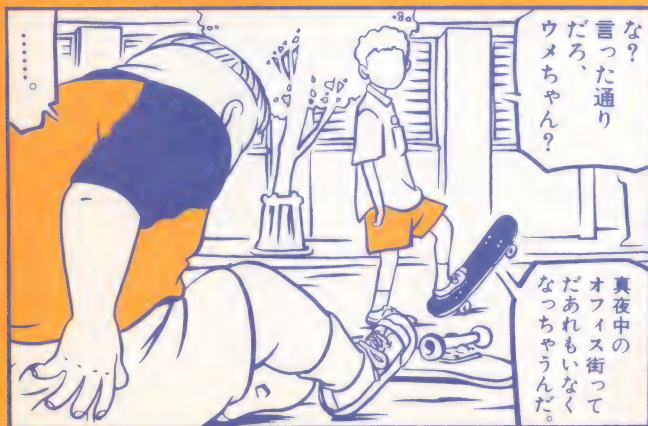
たっぷり
と脂肪を
貯え、
一日も
早く
大人に
なりたく
いる。

Super Bonbon

初 出

1999/04 「トカイモン」(小学館)





ウメちゃん
転校して来た
ばっかだしさ、

僕がこっちの事
色々教えて
……

うっ
うっ
うっ……

うああっ
……

また割れ
ちやっただ、

デッキ……

あああ
あああ
あああ
あああ

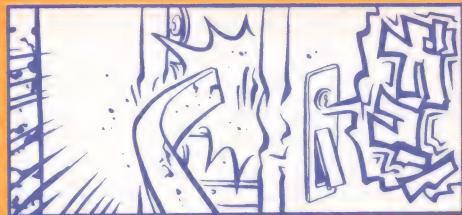
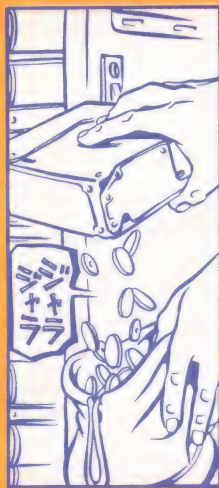
僕がデブだから
……
デブだから……
うっ……うっ……

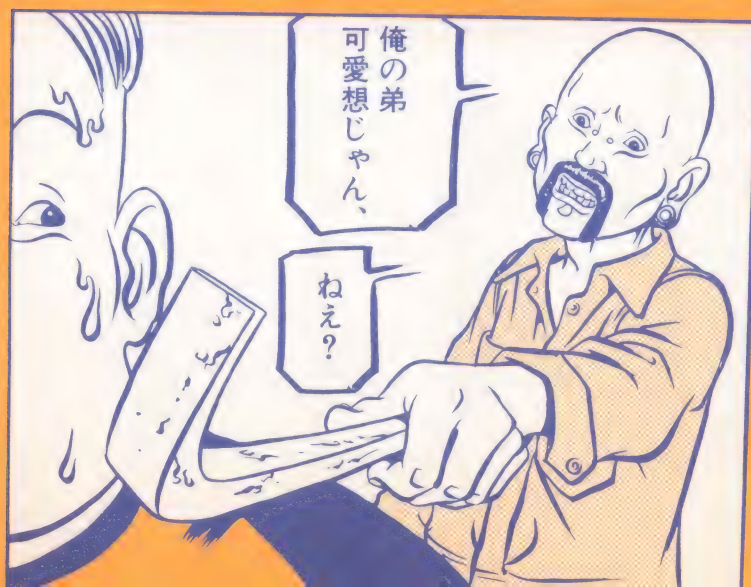
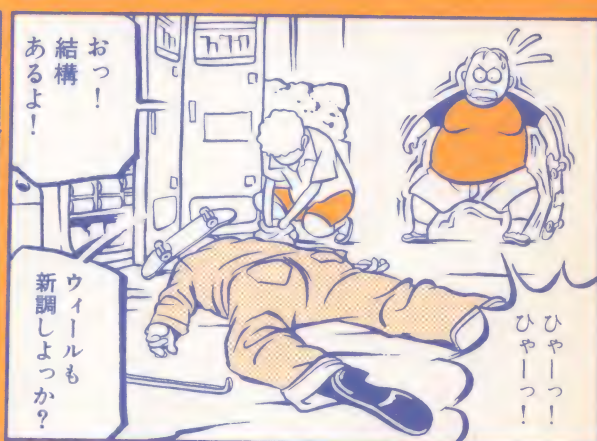
泣くなつてばあ。

ぼっ僕
こんなだから
前の中学で
友達いなかった
んだ……

せつかく
テツちゃんが
声掛けて
くれたのに……
僕……僕……

気にすんなって
友達だら
友達？





待て
このやろう!!

うひゃああ
ああああ!

ひゃあああっ!!

ねえ
どうい
ヒトお!!

テツちゃんて
どうい
ヒト!?

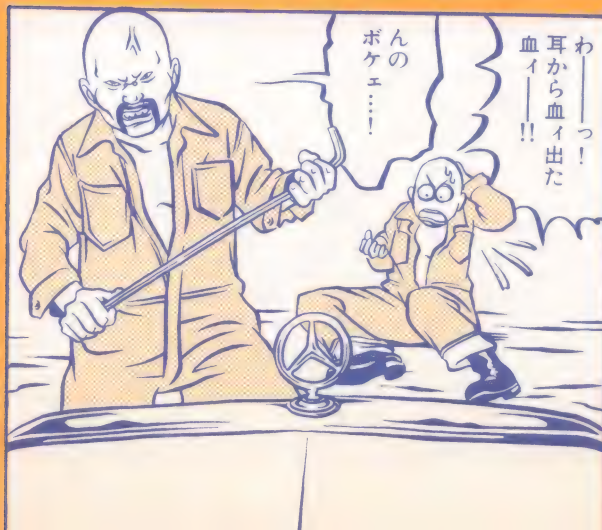
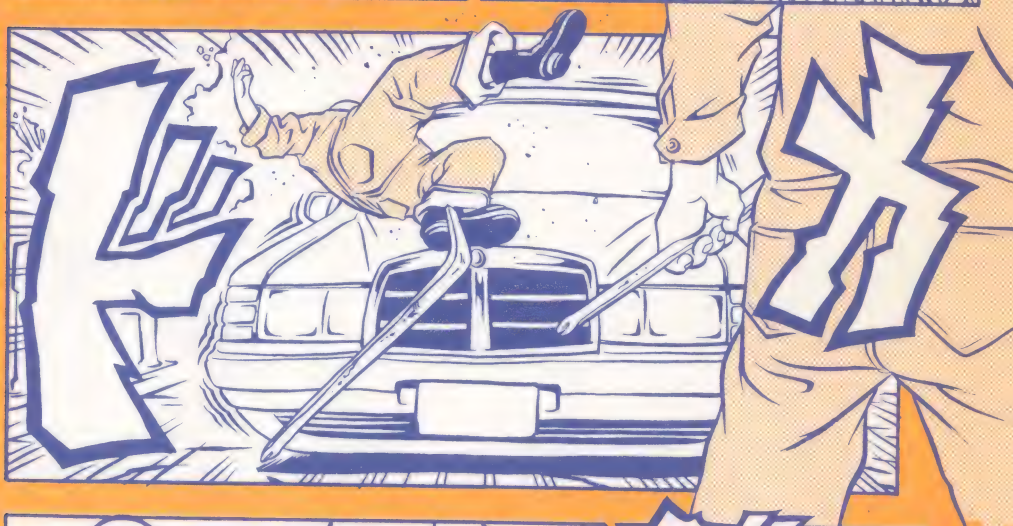
だって
ウメちゃんが
デツキ割る
からあ!!

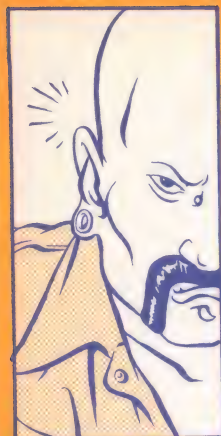
何であんな事
すんだよう!?
何でえええ
えええ!?

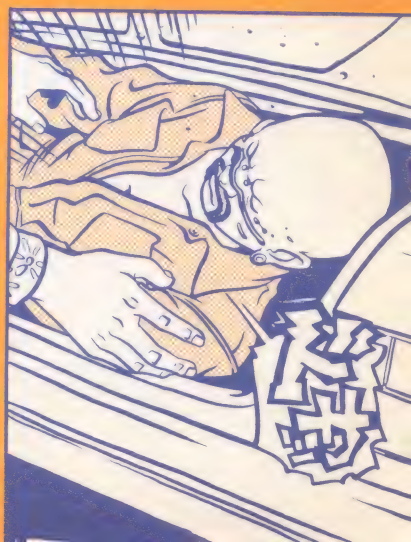
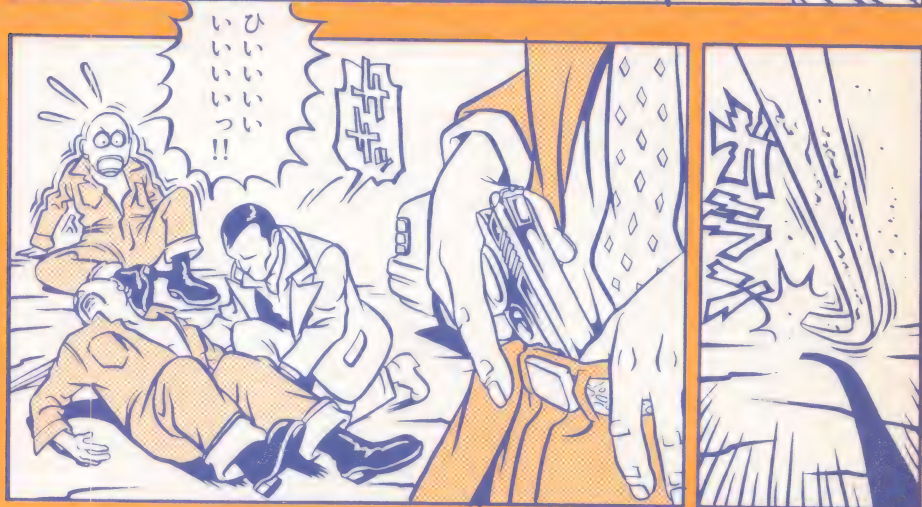
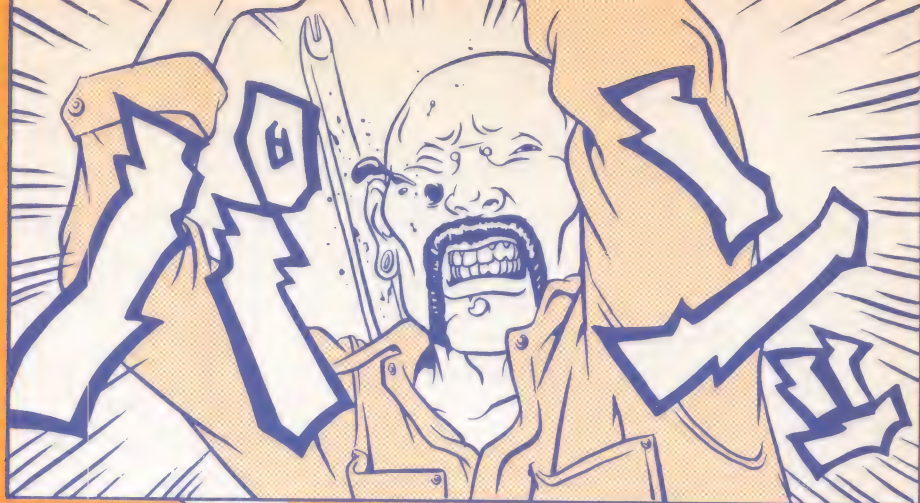
いたっ!!

あつちだ!!

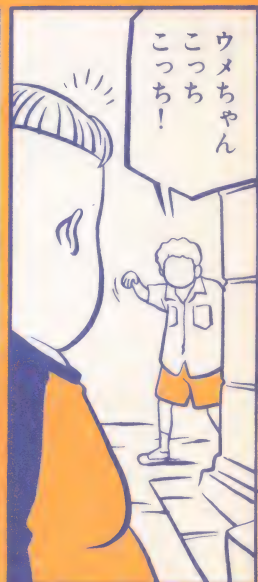
お兄ちゃん
口ん中、
キナ臭いよお。

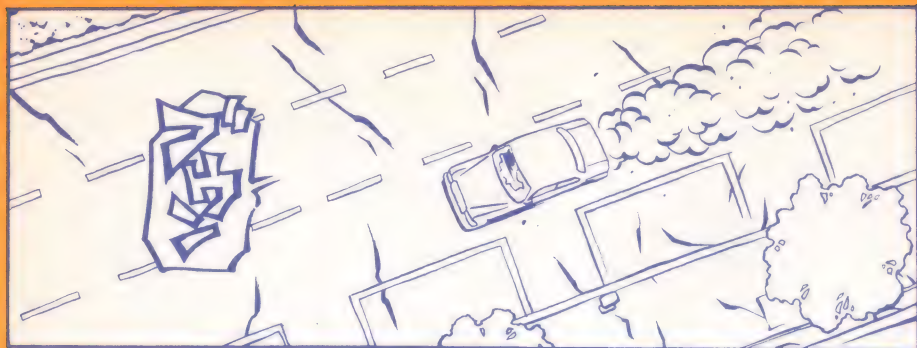


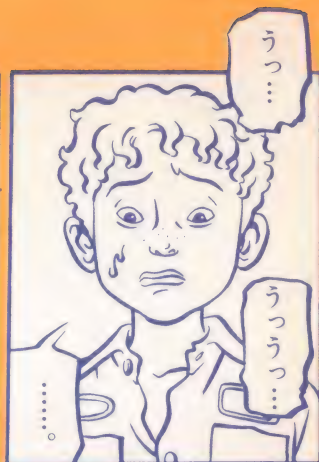
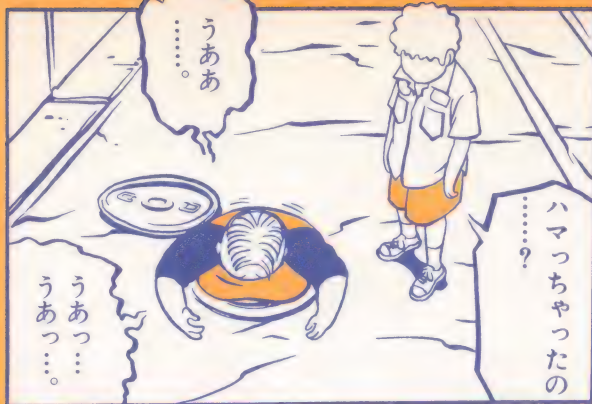


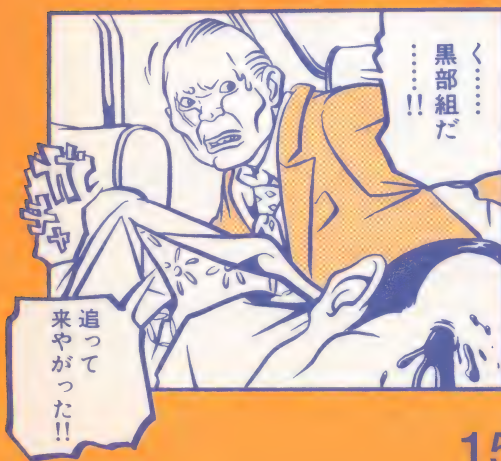
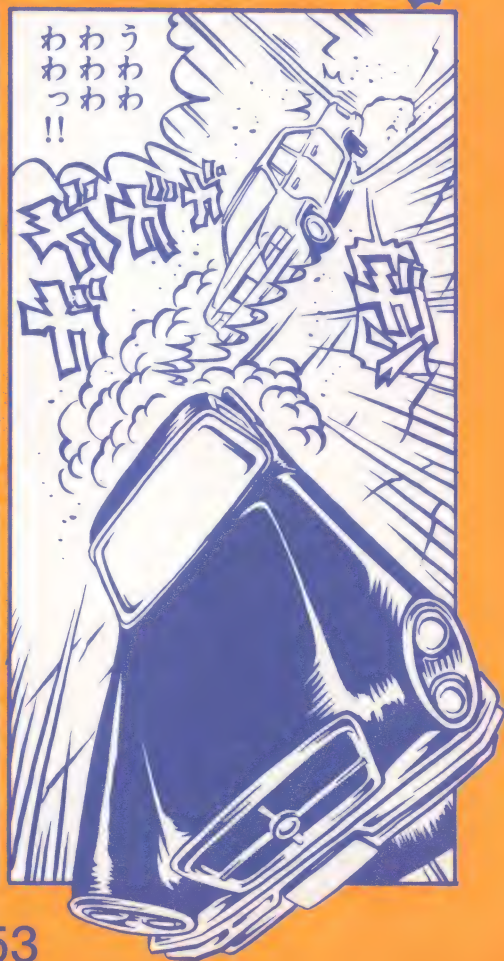
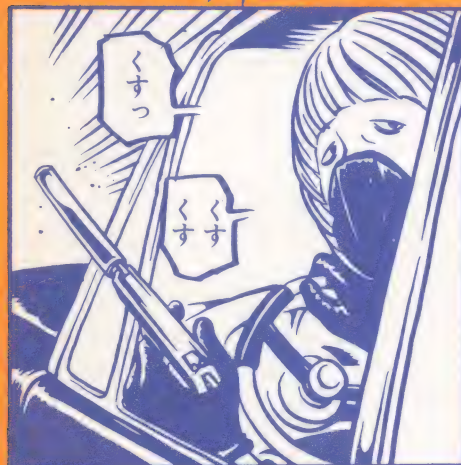
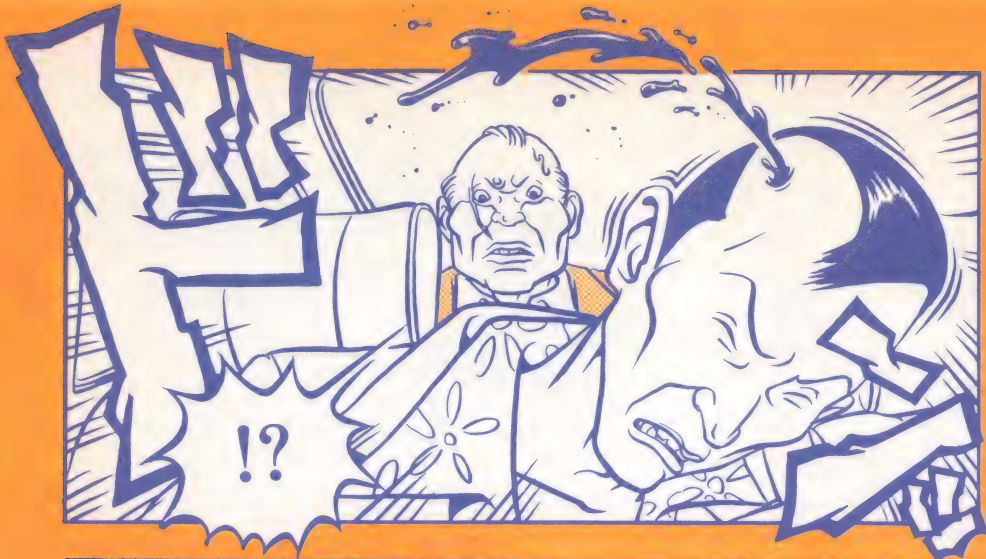


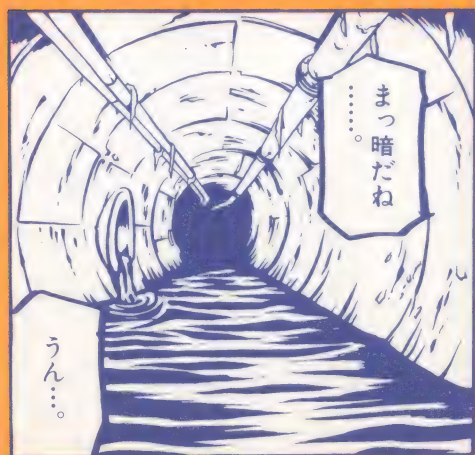


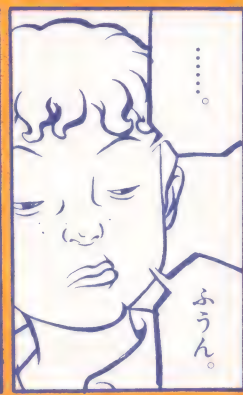
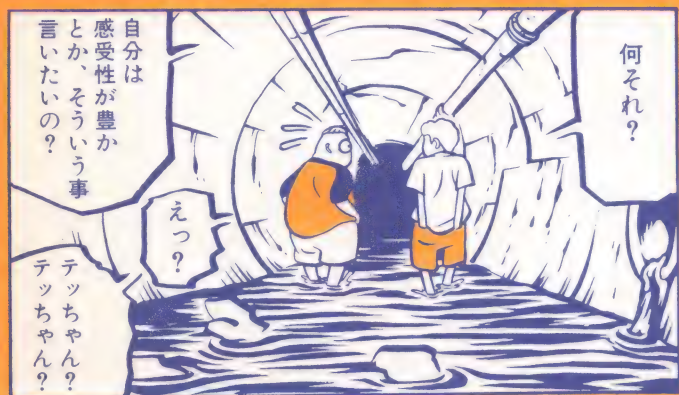


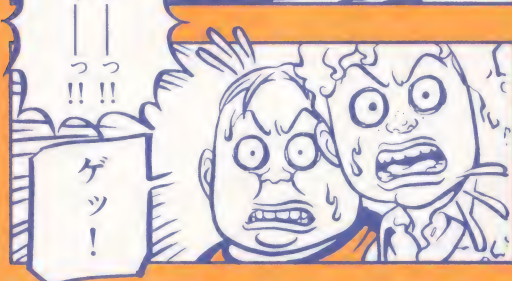
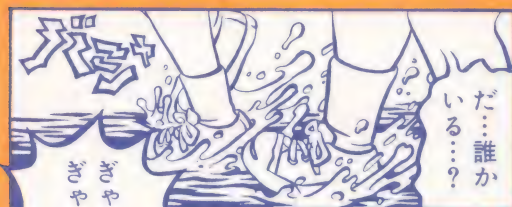
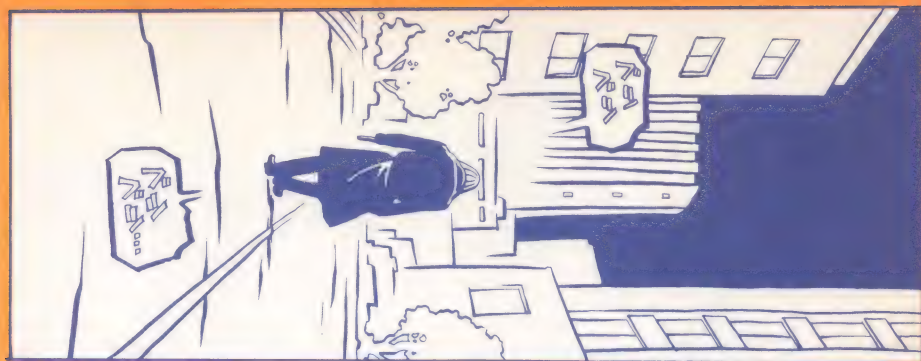


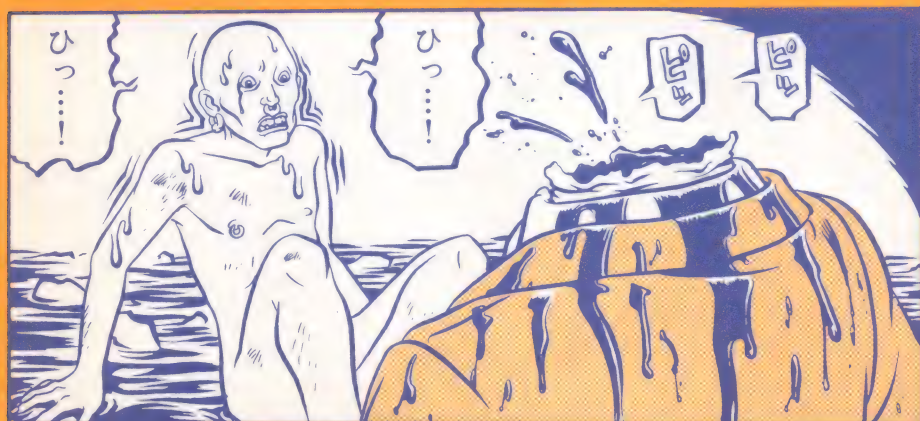
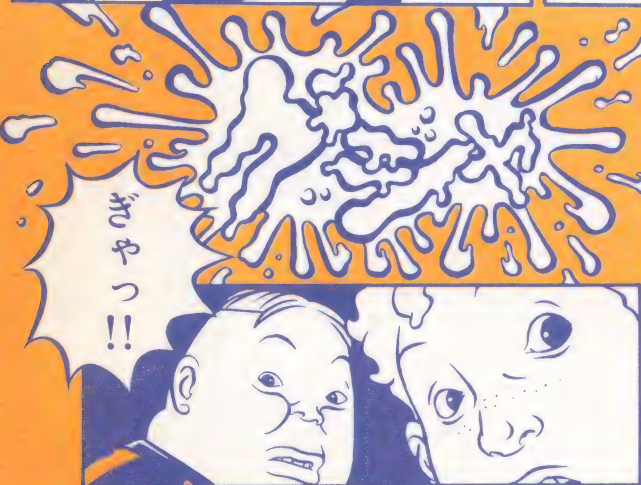














!!!

やっぱりだ!!
世界はとつくに
滅びてたんだ!

わっ!!

ミュータントが
支配する
世界なんだ!!

俺に友達が
いたら
お前なんか
誘うかつ!!

どけっ!
俺が先だ!

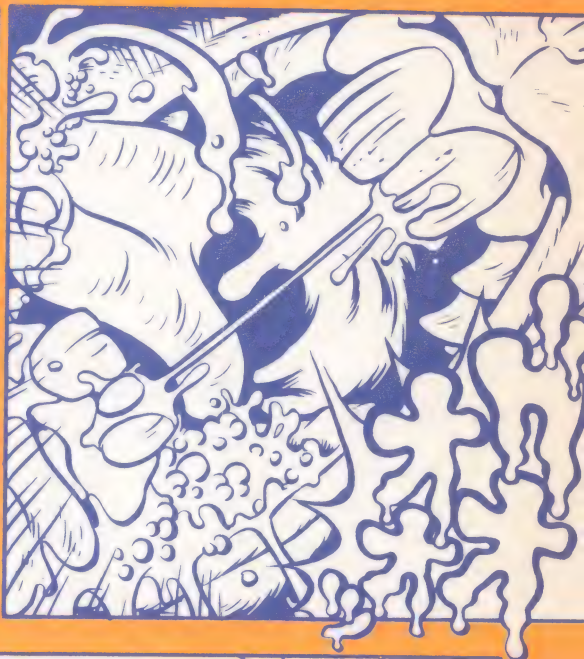
テツちゃん
なんかと
遊ぶんじゃ
なかったよ!!

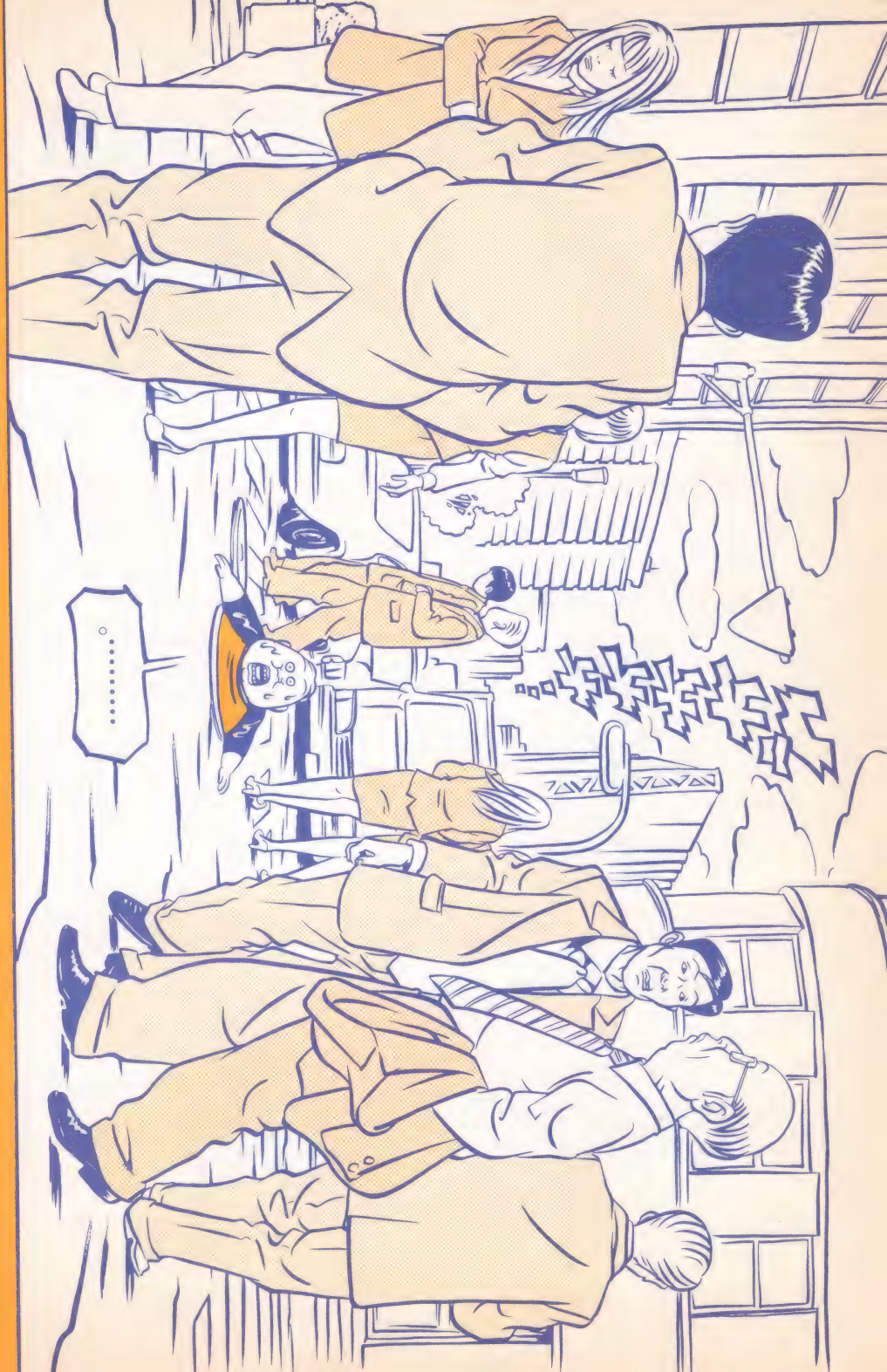
この
ブタツ!!

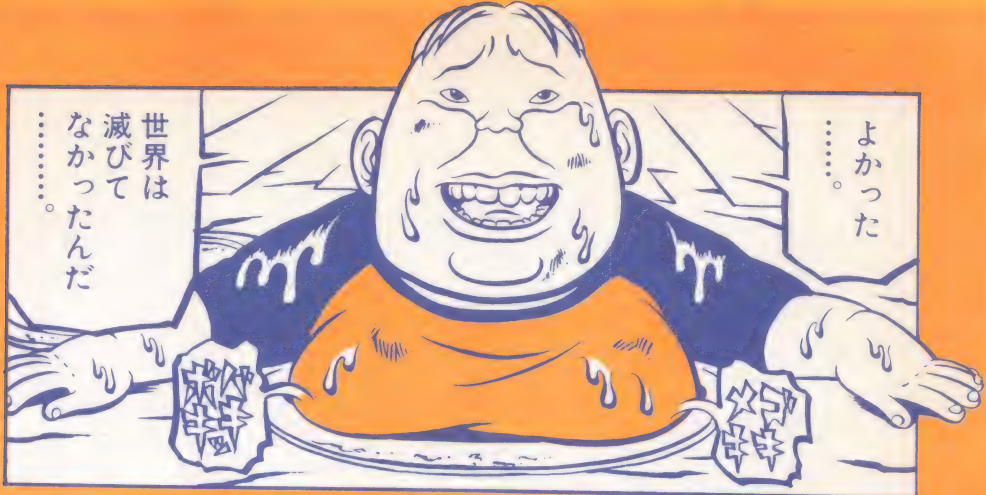
来た
っ!!

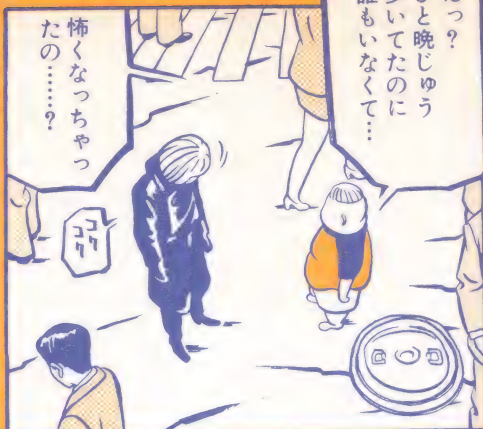
早く
早く!!

ぐじゅる
ぐじゅる
ぐじゅる
ぐじゅる









ATOMIC? の手引き

ATOMIC?

雑誌の企画で、お気に入りの曲をネタに一本でよのがありまして、古いのを承知でサ・ルースターズの「COSMIC」をチョイス、お題頂戴したお話。終末を夢想する、という行為は個としての「死」を想う事とは実は対局にあるんじゃないか、なんてなことを考えます。絶対の孤独が約束された個人的「死」のイメージに対して、マスとしての「死」は究極の共感の場つついか、まるでお祭りのよう。古代から繰り返しシュミレーションされてきた終末のイメージは、人類にインブリンディングされた「究極の祭り」を求める心の発露なのかも、なんて。このお話とは全然関係ないんだけど。

COSMIC?

これも「ATOMIC」同様の企画で作ったお話で、ウエスタンカーニバルの頃のロカビリー歌手、浦野太郎の「ロックを踊る宇宙人」というさらにさらに古い曲にお題頂戴した一本。落とす、つてのは物語の本質のひとつだと思っているので、何が何でも落とします。

SATANIC?

なんか「作っちゃった」感があって、あんまり好きではないお話です。ダメです、こんなもんじゃ。

LOGIC?

エレベーターで不意にひとりきりになった時、妙な妄想がアタマをよぎったりしないか？ 夢入りばなにやと浮かぶ想念がやけに不協なものだったりしたことはないか？ 共感を求められた瞬間に反射的に感じる不快感は一瞬なに？ 草野球で外野を守っている時、息苦しいほどの空の青さに、誰にも気付かれず自分ひとりだけが消え入ってしまいたいような気がしたのになぜ？ 現実なんてホントは君のアタマの中で起こっていることを指しているにすぎない。離れとされる価値も、普遍という概念も全ては君の知らない誰かが決めたことなのだ。誰にも立ち入れない領域を、誰もが持っているんだぜ。イエー。

スマイル フォーミー

深刻な局面に立っている時ほど、妙に冷めて全く関係のない事を考えてたり、どうでもいいような細かいことに目が行ったり、自分が自分でないような、リアリティが失われた状態になったり。

NO

どう考えても間違った方向に全力疾走している人、に何故か惹かれてしまいます。スポーツチャンバラ全日本チャンピオンとかジャズ空手歴15年とか。彼らの目指すゴールには名誉も賞賛も用意されていないかわりに、誰も辿り着いたことのない地平があるのです。

THE LAND OF GOD

トッド・ソロンスの「HAPPINESS」という映画をテーマにした本に寄せた一本。彼の映画はホントに大好きなのです。前作の「ウェルカム・ドールハウス」も必見。こういう映画（に限らず音楽や小説、コミックなど）に出会ったと、遠い国にまだ見ぬ友達を見つけたようで、嬉しくなります。

SUPER BONBON

「東京をテーマに」ってことで、珍しく特定の場所を舞台にしたお話。ちなみにこれは深夜の大手町って設定です。思えば僕は殆ど都会を舞台に描くということがないのですが、これには特に深い意味があるワケではなく、「背景としての舞台」と規定したときに、「未完成な風景」が好きだから、なのです。同じ意味で深夜の大手町の、人も車も皆無な静まり返ったビル街ってのは何とも奇妙に欠落した光景で、そこに想像力をくすぐられたワケです。

Previously Issued by Atsushi Kaneko in BEAM COMIX

"BAMBi" 1~6

"B.Q. THE MOUSE BOOK"

"B.Q. THE FLY BOOK"

"B.Q. OUTTAKES THE ROACH BOOK"

BEAM COMIX

ATOMIC?

2001年10月5日初版初刷発行

2002年2月12日初版2刷発行

著者 カネコアツシ

©Atsushi Kaneko 2001

発行人：浜村弘一

編集人：青柳昌行

編集：株式会社エンターブレイン コミック編集部

編集長：奥村勝彦

担当：岩井好典

ブック・デザイン：相馬章宏（コンコルド・グラフィック）

発行所：株式会社エンターブレイン

〒154-8528 東京都世田谷区若林1-18-10 電話 03-5433-7850（営業局）

印刷所：共同印刷株式会社

Printed in Japan

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法によっても無断で複写、複製することは禁じられています。落丁・乱丁本は、お手数ですがエンターブレイン営業局までお送りください。送料小社負担によりお取り替えいたします。定価はカバーに表示してあります。

ISBN4-7577-0588-3

BEAM
COMIX



9784757705883

ISBN4-7577-0588-3 C0979 ¥950E

定価 本体950円 +税 エンターブレイン



1920979009509



ア
ト
ミ
ッ
ク
?

カ
ネ
コ
ア
ツ
シ

ATOMIC?



e
enterbrain